

平成28年度 再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金

交付申請の手引き

平成28年5月

熱利用設備を導入する申請者用の手引きです



太陽熱利用



温度差エネルギー利用



雪氷熱利用



地中熱利用



バイオマス熱利用



バイオマス燃料製造

はじめに	2～4
1. 補助事業ポータルアカウント登録	6～12
2. 実施計画書等(Excel書式)及び自由書式の作成・出力	14～62
実施計画書等(Excel書式)及び自由書式作成・出力にあたっての留意点	14
本項の活用方法 —アイコンの見方—	15
設備毎の提出書類一覧	16
No. 2 役員名簿(別紙3)	17～18
No. 3-1 実施計画概要	19～26
No. 3-2 設備導入事業経費の配分	27～28
No. 3-3 参考見積書	28
No. 3-4 補助事業に要する経費及び、その調達方法	29
No. 3-5 金融機関から確実に融資されることが判る書類	29
No. 3-6 熱利用単価の算定について	30
No. 3-7 設備及び導入効果(太陽熱利用)	31
No. 3-7 設備及び導入効果(温度差エネルギー利用)	32
No. 3-7 設備及び導入効果(雪氷熱利用)	33
No. 3-7 設備及び導入効果(地中熱利用)	34
No. 3-7 設備及び導入効果(バイオマス熱利用)	35～36
No. 3-7 設備及び導入効果(バイオマス燃料製造)	37～38
No. 3-8 補助対象設備の機器リスト	39
No. 3-9 主要設備のカタログ・パンフレット等	40
No. 3-10 システムフロー図	41
No. 3-11 機器配置図	42
No. 3-12 単線結線図	43
No. 3-13 再エネ設備から供給される熱量の計算根拠	43
No. 3-14 対象施設等で必要とされる熱量の計算根拠	44
No. 3-15 太陽熱集熱器の性能を証明する資料	44
No. 3-16 エネルギー賦存状況に関する根拠資料	44
No. 3-18 バイオマス依存率計算書(バイオマス熱利用)	45～46
No. 3-18 バイオマス依存率計算書(バイオマス燃料製造)	47～48
No. 3-19 バイオマスの調達に係る資料	49
No. 3-20 灰の処分に係る資料	49
No. 3-21 低位発熱量を証明する資料	50
No. 3-22 バイオマス燃料利用計画	50
No. 3-23 バイオマス燃料製造計画	50
No. 3-24 事業実施に関連する事項	51～52
No. 3-25 事業実施体制	53～54
No. 3-26 事業実施予定スケジュール及び請負会社選定方法	55～56
No. 3-27 工事に係る工程表	57
No. 4 会社・団体概要(パンフレット等)	57
No. 5 財務諸表(貸借対照表及び損益計算書)直近3期分	58
No. 6 登記簿(履歴事項全部証明書の原本)	58
No. 7 設置場所(建物または土地)の登記簿謄本(全部事項証明書)	59
No. 8 リース契約書及びリース計算書	59
No. 9 再エネ設備の所有者とすべての熱利用者との契約書	60
No. 10 利用許可書、賃貸借契約書等	60
No. 11 3分の2要件に係る書類	61
No. 12 その他	62
3. 補助事業ポータルへ入力・出力	64～69
4. 申請書類をファイリング・提出	71～74

交付申請書等の取扱いについて

1. 基本的考え方

SIIは、平成28年度 再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金の実施にあたって、申請者等から提出され、または知り得た情報について、本補助事業の執行業務の範囲内で適切に取り扱います。

2. 採択結果の公表について

SIIは、補助金の交付決定後に、採択件数及び採択された事業に関する情報(補助事業者名、事業名、実施場所(都道府県)、事業期間、事業概要等)をSIIホームページで公表します。

3. 個人情報の取扱いについて

SIIは、本補助事業において取得した個人情報について、申請に係る事務処理等に利用する他、SIIが主催するセミナー、シンポジウム、アンケート調査、公募説明会等の連絡等にて利用する場合があります。

再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金の申請書は、以下の4つで構成されます。

- ①チェックリスト
- ②SIIホームページ上の「申請登録サイト(以下、補助事業ポータルという。)」を使って作成する書類
- ③Excel及び自由書式にて作成する書類
- ④添付資料

1. 提出書類一覧

①	No.	提出書類名	書式	提出	チェック	備考	P. 72 を参照してください
	1	チェックリスト	Excel書式	○			
②	2	補助金交付申請書(様式第1)	ポータル	○			P. 64~69 を参照してください
		補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額(別紙1)	ポータル	○			
		補助事業に要する経費の四半期別発生予定額(別紙2)	ポータル	○			
③		役員名簿(別紙3)	Excel書式	○			P. 17~62 を参照してください
	3-1	実施計画概要	Excel書式	○			
	3-2	設備導入事業経費の配分	Excel書式	○			
	3-3	参考見積書	自由書式	○			
	3-4	補助事業に要する経費及び、その調達方法	Excel書式	○			
	3-5	金融機関から確実に融資されることが判る書類	自由書式	△		必要な場合のみ	
	3-6	熱利用単価又は発電単価の算定について	Excel書式	○			
	3-7	設備及び導入効果	Excel書式	○			
	3-8	補助対象設備の機器リスト	Excel書式	○			
	3-9	主要設備のカタログ・パンフレット等	自由書式	○			
	3-10	システムフロー図	自由書式	○			
	3-11	機器配置図	自由書式	○			
	3-12	単線結線図	自由書式	△		バイオマスコージェネレーションを行う場合のみ	
	3-13	再エネ設備から供給される熱量又は発電量の計算根拠	自由書式	△		バイオマス燃料製造設備以外は提出が必要	
	3-14	対象施設等で必要とされる熱量又は電力の計算根拠	自由書式	△		バイオマス燃料製造設備以外は提出が必要	
	3-15	太陽熱集熱器の性能を証明する資料	自由書式	△		太陽熱利用設備の場合のみ	
	3-16	エネルギー賦存状況に関する根拠資料	自由書式	△		必要な場合のみ	
	3-17	蓄電池の容量規模の根拠資料	自由書式	-			
	3-18	バイオマス依存率計算書	Excel書式	△		バイオマス熱利用設備、バイオマス燃料製造設備の場合のみ	
	3-19	バイオマスの調達に係る資料	自由書式	△		バイオマス熱利用設備、バイオマス燃料製造設備の場合のみ	
	3-20	灰の処分に係る資料	自由書式	△		バイオマス熱利用設備の場合のみ	
	3-21	低位発熱量を証明する資料	自由書式	△		バイオマス熱利用設備、バイオマス燃料製造設備の場合のみ	
	3-22	バイオマス燃料利用計画	自由書式	△		バイオマス燃料製造設備の場合のみ	
	3-23	バイオマス燃料製造計画	自由書式	△		バイオマス燃料製造設備の場合のみ	
	3-24	事業実施に関連する事項	Excel書式	○			
	3-25	事業実施体制	Excel書式	○			
	3-26	事業実施予定スケジュール及び請負会社選定方法	Excel書式	○			
3-27	工事に係る工程表	自由書式	△		必要な場合のみ		
④	4	会社・団体概要(パンフレット等)	添付資料1	○			
	5	財務諸表(貸借対照表及び損益計算書)直近3期分	添付資料2	○			
	6	登記簿(履歴事項全部証明書の原本)	添付資料3	○			
	7	設置場所(建物または土地)の登記簿謄本(全部事項証明書)	添付資料4	△		必要な場合のみ	
	8	リース契約書及びリース計算書	添付資料5	△		必要な場合のみ	
	9	再エネ設備の保有者となすすべての熱利用者との契約書	添付資料6	△		必要な場合のみ	
	10	利用許可書、賃貸借契約書等	添付資料7	△		必要な場合のみ	
	11	3分の2要件に係る書類	添付資料8	△		補助率を2/3で申請する場合のみ ①2/3要件についての説明書 ②地方公共団体が認定した再生可能エネルギー計画 ③地方公共団体から指定・認定を受けていることの証明書 (当該地方公共団体の首長の押印があること) ④地方公共団体からの財政支援に関する証明書 (当該地方公共団体の首長の押印があること)	
	12	その他	添付資料9	△		必要な場合のみ	

申請書作成の流れ

交付規程・公募要領の内容を確認

交付規程・公募要領の内容を十分にご理解いただき、申請する事業が事業者・設備等の全ての補助要件を満たしていることを確認してください。

補助事業ポータルアカウント登録

補助事業ポータルを利用するためにアカウントを登録してください。

補助事業
ポータルへ
ログイン

補助事業ポータルへ入力

補助事業者情報等を正確に入力してください。

実施計画書等(Excel書式)及び自由書式の作成

ホームページより「実施計画書等(Excel書式)」をダウンロードし、Excel書式及び自由書式を作成してください。
※申請に必要な添付資料もあわせて揃えてください。

作成した一部の情報を
補助事業ポータルへ
入力してください。

一部の書類を 補助事業ポータルから出力

様式第1、別紙1、別紙2のPDFをダウンロードし、プリンターから出力してください。

実施計画書等の出力

作成した実施計画書等を出力してください。

申請書類をファイリング

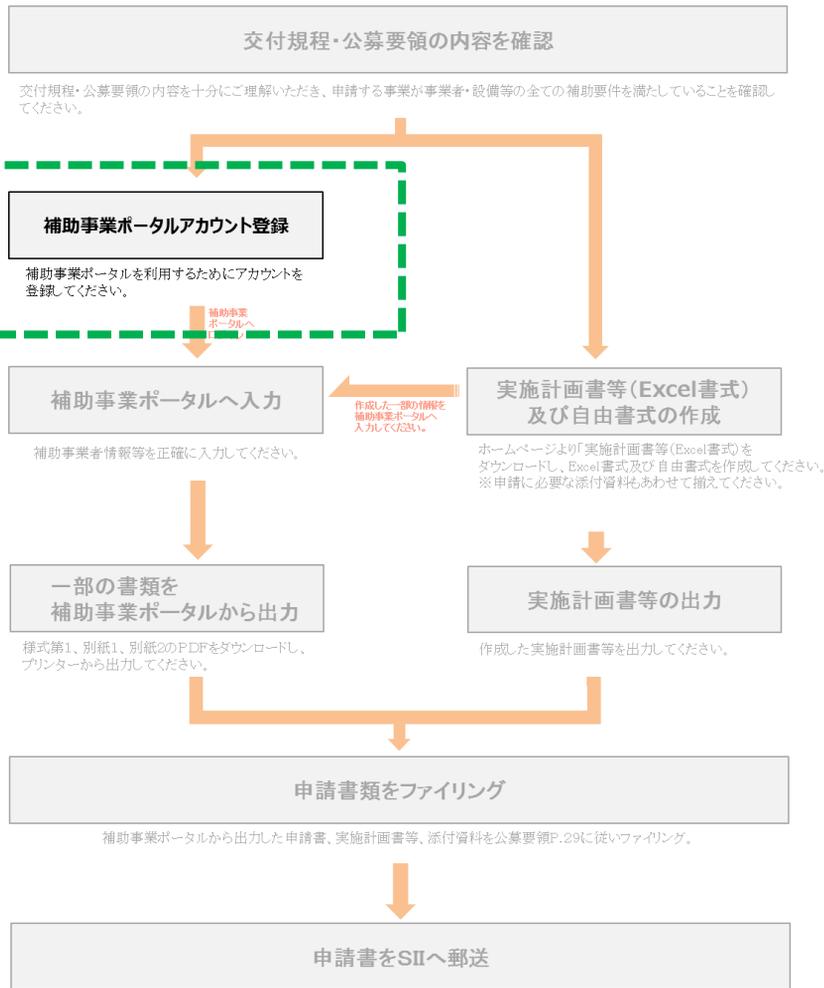
補助事業ポータルから出力した申請書、実施計画書等、添付資料を公募要領P.29に従いファイリング。

申請書をSIIへ郵送

1. 補助事業ポータルアカウント登録

1. 補助事業ポータルアカウント登録

本項の解説範囲



補助事業ポータルアカウント登録にあたっての留意点

1. 本手引きやアカウント登録フォームに沿って、アカウント登録情報を正しく入力してください。
2. アカウント登録をされた情報は、SIIのデータベースに登録され、申請後の審査過程で活用されます。入力完了前に申請情報が正しいことを必ず確認してください。
3. 代行入力は認めておりません。補助事業ポータルアカウントは必ず申請者が取得してください。
4. 本手引きのアカウント画面は、お使いのPC環境により実際の画面と異なる場合があります。
5. 仮登録後、登録したメールアドレスに確認メールが送信されます。あらかじめ@sii.or.jpからのメールを受信できるよう、設定をご確認ください。

1. 補助事業ポータルアカウント登録

■ 補助事業ポータルアカウント登録方法

補助事業ポータル利用に必要なID(ユーザ名)とパスワードの取得方法を説明します。

ホームページやメール画面は変更になる可能性があります。

1-1. アカウント登録画面を開く



SIIのホームページ(<https://sii.or.jp/>)から**本事業**を選択します。

※**本事業**:
「再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金」

※上記アドレスで画面が表示されない場合は、
下記アドレスをお試しください。
<http://sii.or.jp/>



「**公募について**」をクリック、
サブメニューの「**申請書作成の流れ**」をクリックし、
画面を下にスクロールさせ、「**アカウント登録はこちら**」
をクリックします。



プライバシーポリシーを確認し「**同意する**」
にチェックします。

※同意いただけない場合、アカウント登録が
できません。

1. 補助事業ポータルアカウント登録

1-2. アカウント登録情報を入力する

アカウント登録フォーム

申請書作成機能を利用する人の情報

※は入力必須項目です。(機種依存文字は使用しないでください。)

会社名 (全角) ※ :

氏名 (全角) ※ :

郵便番号 (半角数字) ※ : 〒 -

住所: 都道府県 ※ : ▼都道府県 ▼

住所: 市区町村 (全角) ※ :

住所: 番地・号 (全角) ※ :

住所: 建物名・部屋番号 (全角) :

電話番号 (半角数字) ※ : - -
(市外局番から入力してください)

メールアドレス (半角英数字) ※ :
入力されたメールアドレスに、ID/パスワード(アカウント情報)が送信されます。
(携帯のアドレスは不可)

画面を下にスクロールさせ、アカウント登録フォームに沿って、申請書作成機能の利用者情報を入力します。
* 必須項目に情報を入力します。

【入力内容】

- ・会社名
 - ・氏名
 - ・住所
 - ・電話番号
 - ・メールアドレス
- (ID(ユーザ名)とパスワードを受け取るアドレス)

※本事業の窓口担当者となる申請者の必要情報を入力してください。

代行入力は認めておりません。補助事業ポータルのアカウントは必ず申請者が取得してください。

申込む補助事業に関する情報

複数ある場合も1事業について入力してください。

補助事業名称 (全角) :

<事業場所>

- ・複数ある場合は代表的な場所について入力。
- ・場所を特定できない場合は入力不要。

事業場所: 郵便番号 (半角数字) : 〒 -
入力欄に郵便番号を入力し[住所検索]ボタンをクリックしてください。

事業場所: 都道府県 : ▼都道府県 ▼

事業場所: 市区町村 :

事業場所: 番地・号 :

事業場所: 建物名・部屋番号 :

事業者名 :

代表者名 :

<利用にあたって>

- ・実際に申請書を作成する(入力を行う)人がアカウントの登録を行ってください。
- ・複数の方で申請書の作成を行う場合も代表者がアカウントを取得してください。
(一つの補助事業に対し、複数のアカウントを発行することはできません)
- ・一つのアカウントを使って、複数の補助事業を登録することができます。
(一つのアカウントで複数の補助事業を登録する場合など、関係者間の情報管理にご注意ください)

> 確認する

補助事業に関する情報を入力します。
全ての入力が完了したら「確認する」をクリックします。

1. 補助事業ポータルアカウント登録

1-3. アカウント登録情報を入力する

アカウント登録フォーム(確認)

申請書作成機能を利用する人の情報

会社名	: ○○株式会社
氏名	: 環境太郎
郵便番号	: 104-0061
住所: 都道府県	: 東京都

入力内容を確認し、修正がなければ「**アカウント情報の送信**」をクリックします。

※修正がある場合は「修正する」をクリックすると前の画面に戻ることができます。

> 修正する

> **アカウント情報の送信**

アカウント登録フォーム(仮登録完了)

アカウント登録ご確認メールを送信しました。

ご登録頂いたメールアドレス宛にてメールが送信されます。
そのメールに記載されたURLにアクセス頂くことで**アカウント登録(ご本人確認)**が完了します。
※24時間以内にアクセスしてください。24時間を過ぎますとアカウント登録を再度行って頂く必要があります。

> TOPに戻る

仮登録完了画面が表示されます。

件名: [SII]申請書作成の仮登録を受け付けました。

平成28年度 再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金の申請書作成の仮登録を受け付けました。

現在は、仮登録状態です。
下記登録URLにアクセスして本登録を完了させてください。
[http://\[redacted\]](http://[redacted])

本登録は申請書類作成を補助するためのツールの利用登録であり、申請を完了するものではありません。

こちらのURLの有効期限は、24時間となっております。
24時間以内に本登録用のURLにアクセス頂けなかった場合には、登録が無効となります。その場合再度、申請書作成機能の登録画面より登録を行ってください。

※このメールに覚えがない場合、メールアドレスが誤って送信された可能性があります。大変お手数ですが、破棄してください。
※このメールは自動配信となります。本メールにご返信いただきましてもご対応しかねますのでご了承ください。

=====

<補助金の申請に関するお問い合わせ窓口>
一般社団法人 環境共創イニシアチブ
TEL: 03-5565-3850
受付時間は平日の10:00~12:00、13:00~17:00です。
また、通話料がかかりますのでご注意ください。
=====

登録したメールアドレスに確認メールが送信されます。
※**あらかじめ@sii.or.jpからのメールを受信できるよう、設定をご確認ください。**

- 送信メールタイトル:
[SII]申請書作成の仮登録を受け付けました。
- 送信元メールアドレス:
regist@sii.or.jp

1. 補助事業ポータルアカウントの登録

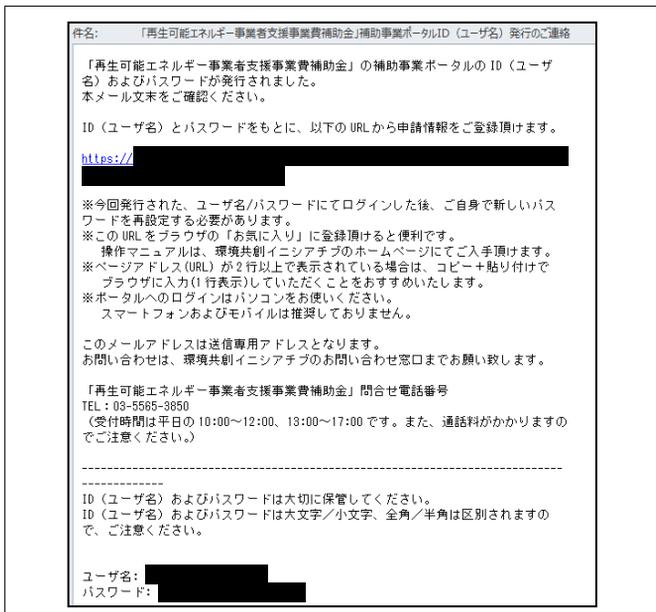
1-4. アカウントの本登録を行う



受信したメール本文に記載のURLにアクセスします。左記の登録完了画面が表示されたら、補助事業ポータルのアカウント登録は完了です。ID(ユーザ名)とパスワードがメールで届きますので、お待ちください。(メールが送信されるのは、約1日後です)

※メール受信後24時間以内にURLにアクセスしなかった場合や、本画面が表示されない場合は、**アカウントが登録されません**。当該画面が表示されることを必ず確認してください。

1-5. 補助事業ポータルのIDとパスワードを受信する

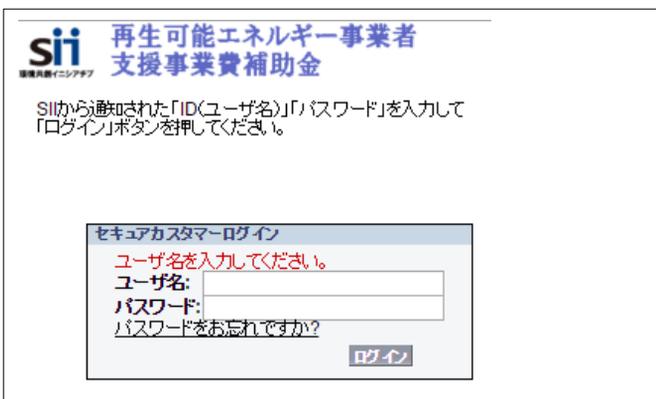


登録したメールアドレスに「ID(ユーザ名)」「パスワード」、「補助事業ポータルのURL」が記載されたメールが届きます。

- 送信メール件名:
「再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金」補助事業ポータルID(ユーザ名)発行のご連絡
- 送信元メールアドレス:
noreply@sii.or.jp

※ 受信が確認できない場合は、念のため迷惑メールフォルダ等に振り分けられていないか確認してください。

1-6. パスワードを変更する (1) 補助事業ポータルを開く



メール本文に記載されているURLのログイン画面に、発行された「ID(ユーザ名)」、「パスワード」を入力し、ログインします。

1-7. パスワードを変更する (2)新しいパスワードを設定する

sii 再生可能エネルギー事業者
支援事業費補助金

SIIから通知された「ID(ユーザ名)」「パスワード」を入力して「ログイン」ボタンを押してください。

あなたのアカウントは、シングルサインオン用に設定されています。
システム管理者に連絡してパスワードを変更してください。

私のパスワード変更

パスワード情報

ユーザー名 [マスク]

新しいパスワード [入力欄]

パスワードの確認 [入力欄]

少なくとも8文字を使用し、数字と文字を組み合わせて指定します。

保存

補助事業ポータルに初めてログインするとパスワードがリセットされますので、新しいパスワードを設定してください。

【パスワード設定手順】

- ① 新しいパスワードを入力してください。
- ② 確認のため、再度①で設定した新しいパスワードを入力してください。
- ③ ①②が一致すると、新しいパスワードが設定されます。(メールで受信した初期のパスワードは使用できなくなります)

※新しいパスワードは任意の文字列で設定できます。

※ただし、セキュリティのため、8文字以上で数字と文字を組み合わせたものを設定してください。

※文字列は半角で入力し、大文字と小文字を区別します。

1-8. IDと新しいパスワードで補助事業者ポータルを開く

sii 再生可能エネルギー事業者
支援事業費補助金

SIIから通知された「ID(ユーザ名)」「パスワード」を入力して「ログイン」ボタンを押してください。

セキュアカスタマーログイン

ユーザー名を入力してください。

ユーザー名: [入力欄]

パスワード: [入力欄]

パスワードをお忘れですか?

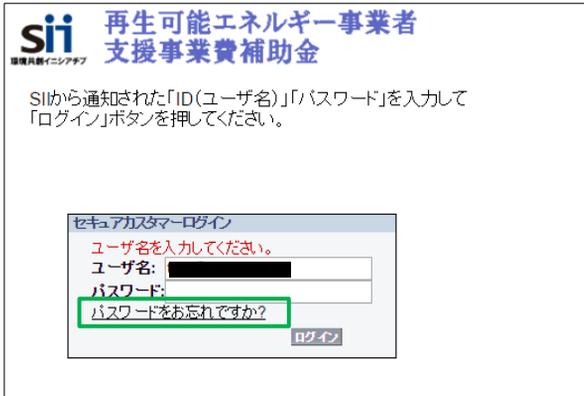
ログイン

メール本文に記載されているURLのログイン画面に、発行された「ID(ユーザ名)」、新しい「パスワード」を入力し、ログインします。

これで、補助事業ポータルを利用する準備ができました。
用意した書類を見ながら、実際にデータを入力していきます。

1. 補助事業ポータルアカウント登録

※補足1:パスワードを忘れたら



パスワードを忘れた場合、パスワードの再発行が必要です。ログイン画面の「パスワードをお忘れですか?」を押して、再発行手続きを行ってください。

【パスワード再発行手順】

- ①ログイン画面の「パスワードをお忘れですか?」をクリックしてください。
- ②ID(ユーザ名)を入力してください。
- ③登録したメールアドレスに再発行されたパスワードが記載されたメールが送られます。

※ID(ユーザ名)は再発行できません。
ID(ユーザ名)を紛失した場合は、SIIのホームページより再度アカウント登録をし直してください。

※補足2:補助事業ポータル利用上の注意点について

〈推奨環境〉

〔ソフト〕

- ・Adobe Reader等のPDF閲覧ソフト
- ・Microsoft Office 2003以上

〔推奨ブラウザ〕

- ・Microsoft Internet Explorer 最新の安定バージョン
- ・Mozilla Firefox 最新の安定バージョン
- ・Google Chrome 最新の安定バージョン

〈イメージ画像〉

本書には、入力画面などのイメージ画像を載せておりますが、お使いのPC環境により、文字の配置などが実際の画像と異なる場合があります。

また、本書作成時のイメージ画像であり、実際の補助事業ポータルと異なる場合があります。

〈保存と入力完了〉

登録画面で*がついている箇所を入力をすれば、作業途中でも「一時保存」ボタンをクリックすることで登録内容の保存ができます(仮登録)。また、保存した内容を呼び出して作業を開始することができます。

ただし、一度「入力完了」ボタンをクリックする(本登録)と、以降は内容の変更ができません。

※一定時間(約60分)補助事業ポータルを操作せずにいると自動でログアウトしてしまう場合があります、作成データが保存されない可能性があります。また、保存前にブラウザの「戻る」ボタンで戻った場合は、入力した内容が保存されずデータが消えてしまう可能性がありますので、ご注意ください。

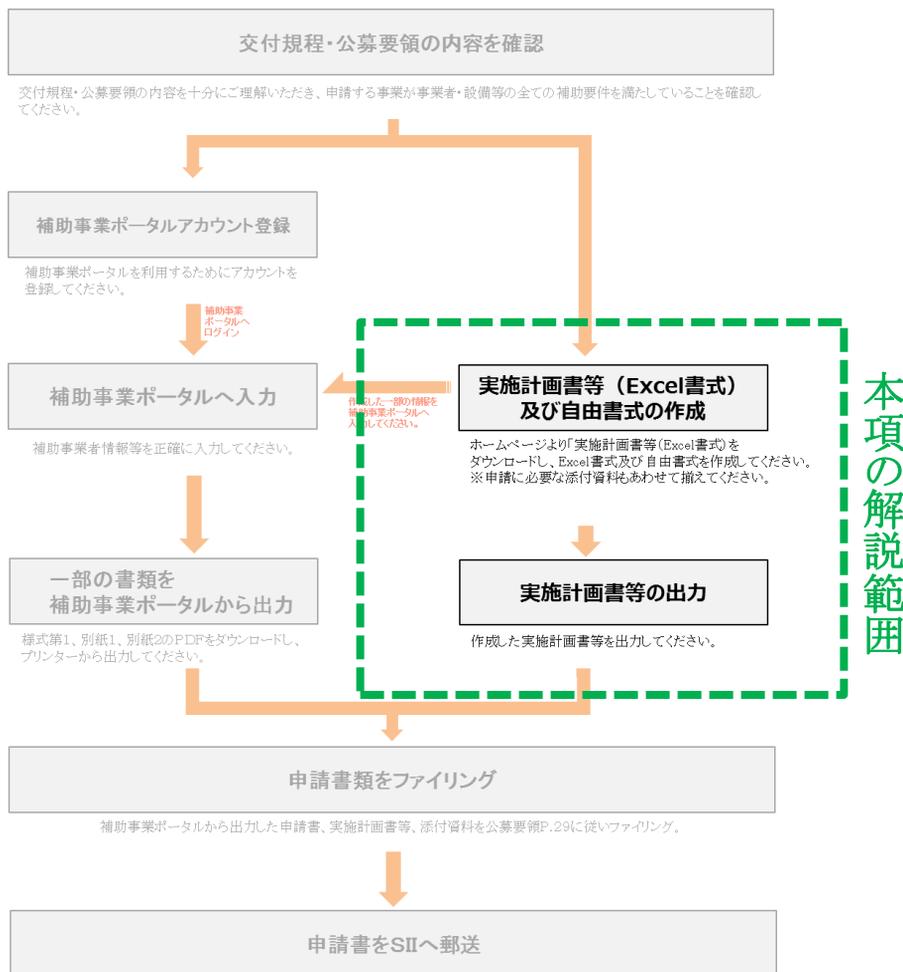
〈エラー表示について〉

未入力や入力内容に誤りがあった場合は、保存をする際にエラーが表示されます。

エラーの内容に従い、修正後に再度保存を実行してください。

2. 実施計画書等 (Excel書式) 及び自由書式の作成・出力

2. 実施計画書等 (Excel書式) 及び自由書式の作成・出力



本項の解説範囲

実施計画書等 (Excel書式) 及び自由書式の作成・出力にあたっての留意点

1. 交付規程、公募要領の内容を確認の上、本手引きに従って必要なExcel書式及び自由書式を正しく作成してください。
2. Excel書式のセル凡例

<p> : 申請者が情報を入力するセルです。</p> <p> : 申請者が情報をプルダウン(▼)で選択するセルです。</p>	<p> : 固定情報のセルです。内容の書き換えはしないでください。</p> <p> : 黄色とオレンジのセルの情報を参照して自動的に反映されます。反映された情報が実態と合わない場合は、適宜情報を上書きして修正してください。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------
3. Excel書式に記載した項目の一部を、補助事業ポータルに入力してください。
 ※以降の書式例に【P】がついている項目は、補助事業ポータルに入力が必要な箇所です。
 ※補助事業ポータルへの入力は、「交付申請書(様式第1)」、「別紙1」、「別紙2」の作成に必要です。
4. 書類を出力するにあたり、印刷範囲が正しく設定されているかを確認の上、出力して下さい。
5. 申請に必要な添付資料もあわせて提出してください。

2. 実施計画書等(Excel書式)及び自由書式の作成・出力

本項の活用方法 -アイコンの見方-

提出が必要なExcel書式及び自由書式は、申請する再生可能エネルギー熱利用設備毎に異なります。熱利用設備毎の提出書類は各ページ右上のアイコンを確認してください。

●アイコンの説明



《例》

全ての設備において提出が必要

実施計画書 No. 3-1 実施計画概要(1/4)

再生可能エネルギー利用設備の種別

① 太陽熱利用 申請する補助率 ② 1 / 3

申請する設備の種類において不要な書類はアイコンの色が白黒になっています。

太陽熱利用のみ提出が必要

実施計画書 No. 3-7 設備及び導入効果(太陽熱利用)

高層計画 3-7 設備及び導入効果

設備及び導入効果(太陽熱利用)

1. 設備(複数の型式を導入する場合は、それぞれの型式ごとにまとめてください)

- 太陽熱器

メーカー名	○○○○メーカー	<input type="checkbox"/> (2-2)目の型式)
型式	ABC-DFG	<input type="checkbox"/> (2-2)目の型式)

2. 実施計画書等(Excel書式)及び自由書式の作成・出力



設備毎の提出書類一覧 (●は提出必須、△は必要な場合のみ提出)

No.	提出書類名	書式							参照ページ
			太陽熱利用	温度差エネルギー利用	雪氷熱利用	地中熱利用	バイオマス熱利用	バイオマス燃料製造	
申請書 交付書	2 役員名簿(別紙3)	Excel様式	●	●	●	●	●	●	P. 17~18
	3-1 実施計画概要	Excel様式	●	●	●	●	●	●	P. 19~26
実施計画書	3-2 設備導入事業経費の配分	Excel様式	●	●	●	●	●	●	P. 27~28
	3-3 参考見積書	自由書式	●	●	●	●	●	●	P. 28
	3-4 補助事業に要する経費及び、その調達方法	Excel様式	●	●	●	●	●	●	P. 29
	3-5 金融機関から確実に融資されることが判る書類	自由書式	△	△	△	△	△	△	P. 29
	3-6 熱利用単価又は発電単価の算定について	Excel様式	●	●	●	●	●	●	P. 30
	3-7 設備及び導入効果	Excel様式	●	●	●	●	●	●	P. 31~38
	3-8 補助対象設備の機器リスト	Excel様式	●	●	●	●	●	●	P. 39
	3-9 主要設備のカタログ・パンフレット等	自由書式	●	●	●	●	●	●	P. 40
	3-10 システムフロー図	自由書式	●	●	●	●	●	●	P. 41
	3-11 機器配置図	自由書式	●	●	●	●	●	●	P. 42
	3-12 単線結線図	自由書式	—	—	—	—	△	—	P. 43
	3-13 再エネ設備から供給される熱量又は発電量の計算根拠	自由書式	●	●	●	●	●	—	P. 43
	3-14 対象施設等で必要とされる熱量又は電力の計算根拠	自由書式	●	●	●	●	●	—	P. 44
	3-15 太陽熱集熱器の性能を証明する資料	自由書式	●	—	—	—	—	—	P. 44
	3-16 エネルギー賦存状況に関する根拠資料	自由書式	—	●	●	●	—	—	P. 44
	3-17 蓄電池の容量規模の根拠資料	自由書式	—	—	—	—	—	—	—
	3-18 バイオマス依存率計算書	Excel様式	—	—	—	—	●	●	P. 45~48
	3-19 バイオマスの調達に係る資料	自由書式	—	—	—	—	●	●	P. 49
	3-20 灰の処分に係る資料	自由書式	—	—	—	—	●	—	P. 49
	3-21 低位発熱量を証明する資料	自由書式	—	—	—	—	●	●	P. 50
3-22 バイオマス燃料利用計画	自由書式	—	—	—	—	—	●	P. 50	
3-23 バイオマス燃料製造計画	自由書式	—	—	—	—	—	●	P. 50	
3-24 事業実施に関連する事項	Excel様式	●	●	●	●	●	●	P. 51~52	
3-25 事業実施体制	Excel様式	●	●	●	●	●	●	P. 53~54	
3-26 事業実施予定スケジュール及び請負会社選定方法	Excel様式	●	●	●	●	●	●	P. 55~56	
3-27 工事に係る工程表	自由書式	△	△	△	△	△	△	P. 57	
添付資料	4 会社・団体概要(パンフレット等)	添付資料1	●	●	●	●	●	●	P. 57
	5 財務諸表(貸借対照表及び損益計算書)直近3期分	添付資料2	●	●	●	●	●	●	P. 58
	6 登記簿(履歴事項全部証明書の原本)	添付資料3	●	●	●	●	●	●	P. 58
	7 設置場所(建物または土地)の登記簿謄本(全部事項証明書)	添付資料4	△	△	△	△	△	△	P. 59
	8 リース契約書及びリース計算書	添付資料5	△	△	△	△	△	△	P. 59
	9 再エネ設備の保有者とすべての熱利用者との契約書	添付資料6	△	△	△	△	△	△	P. 60
	10 利用許可書、賃貸借契約書等	添付資料7	△	△	△	△	△	△	P. 60
	11 3分の2要件に係る書類	添付資料8	△	△	△	△	△	△	P. 61
	12 その他	添付資料9	△	△	△	△	△	△	P. 62



(別紙 3)

役員名簿

氏名カナ	氏名漢字	生年月日			性別	会社名	役職名	
		和暦	年	月				日
クレン ジツ	訓練 実施	S	30	03	04	M	株式会社〇〇	代表取締役社長
トウホク イロウ	東北 一郎	S	40	01	01	M	株式会社〇〇	常務取締役
カンサイ ハコ	関西 花子	S	45	12	24	F	株式会社〇	取締役営業本部長

(注)

役員名簿については、氏名カナ（半角、姓と名の間も半角で1マス空け）、氏名漢字（全角、姓と名の間も全角で1マス空け）、生年月日（半角で大正はT、昭和はS、平成はH、数字は2桁半角）、性別（半角で男性はM、女性はF）、会社名及び役職名を記載する。

また、外国人については、氏名欄にはアルファベットを、氏名カナ欄は当該アルファベットのカナ読みを記載すること。



1	<p>提出書類【No. 6 登記簿(履歴事項全部証明書の原本)(添付資料3)】に記載されている役員の氏名を記入してください。</p> <p>※氏名はカナ及び漢字で記入してください。 ※カナは半角入力、姓と名の間は半角で1マス空けて記入してください。 ※漢字は全角入力、姓と名の間は半角で1マス空けて記入してください。 ※外国人の方の表記は、氏名カナ欄にはアルファベットのカナ読み、氏名漢字欄にアルファベットを入力してください。</p>
2	<p>生年月日を記入してください。 ※半角英数字で入力してください。 ※和暦は、リストボタン【▼】で表示されるリストから選択してください。(大正はT、昭和はS、平成はH) ※年月日は2桁で入力してください。</p>
3	<p>性別を記入してください。 ※性別はリストボタン【▼】で表示されるリストから選択してください。(男性はM、女性はF)</p>
4	<p>会社名を記入してください。</p>
5	<p>役職名を記入してください。</p>

・共同申請の場合は、共同で申請を行う全ての事業者の役員の氏名を記入してください。
 ・役員が表に書ききれない場合は、行を追加して全ての役員の氏名を記入してください。

【記入例】

氏名カナ	氏名漢字	生年月日				性別	会社名	役職名
		和暦	年	月	日			
クレン ジッシ	訓練 実施	S	30	03	04	M	株式会社〇〇	代表取締役社長
トウホク イチロウ	東北 一郎	S	40	01	01	M	株式会社〇〇	常務取締役
カンサイ ハナコ	関西 花子	S	45	12	24	F	株式会社〇	取締役営業本部長



実施計画 3-1 実施計画概要

実施計画概要

再生可能エネルギー利用設備の種別	1 太陽熱利用		申請する補助率	2 1 / 3
フリガナ	3 カブシキガイシャカンキョウキョウソウシステム			
申請者名	3 株式会社環境共創システム			
申請企業情報	日本標準産業分類中分類 (01~99)	4 業種 分類不能の産業	5 資本金 (円) 0, 000, 000	6 従業員数 000
	フリガナ	7 カンキョウ タロウ		
	代表者氏名	7 環境 太郎		
	住所	8 〒12×-77×× 東京都 中央区銀座10-××-2 銀座ビル10階		

設備導入事業内容	事業名 (補助事業の名称)	9 ※記入例参照		
	補助事業の目的及び内容	10 ※記入例参照		
	施設名称	11 ※記入例参照		
	設置場所住所	12 〒12×-77×× 東京都 中央区築地ヶ丘20-××-22		
	補助対象設備の規模・能力	13 ※記入例参照		

事業実施期間	開始年度～終了年度	14 平成28年度	～	平成31年度
	当該実施年度	15 平成28年度		
	当該年度実施期間	交付決定日	～	16 平成29年1月14日

事業計画	実施年度	設備導入事業 (円)		
		補助事業に要する経費	補助対象経費	補助金申請額
申請対象年度		0, 000, 000	000, 000	000, 000
他年度1		0, 000, 000	000, 000	000, 000
他年度2		0, 000, 000	000, 000	000, 000
他年度3		0, 000, 000	000, 000	000, 000
合計		0, 000, 000	000, 000	000, 000

申請値	利用用途	再エネ率 (%)	年間発熱量 (GJ/年)	建設単価 (円/MJ)	熱利用単価 (円/MJ)
	給湯	00	000	00	00
	空調	00			
	融雪	00			
その他	00				

採点審査の際に考慮する項目	17	<input type="checkbox"/> 再生エネルギー利用設備の設置場所が離島・へき地の申請案件 <input type="checkbox"/> 次世代エネルギーパーク計画の認定を受けている申請案件 <input type="checkbox"/> 複数の種類の再生可能エネルギー利用設備を導入している申請案件
---------------	----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



1	<p>リストボタン【▼】で表示されるリストから、再生可能エネルギー利用設備の種別(エネ種)を選択してください。</p> <p>《選択リスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽熱利用 ・温度差エネルギー利用 ・雪氷熱利用 ・地中熱利用 ・バイオマス熱利用 ・バイオマス燃料製造 				
2	<p>補助率2/3以内で申請を行う場合のみ、リストボタン【▼】で表示されるリストから、補助率2/3を選択してください。</p> <p>※SIIが認める、民間事業者が地方公共団体から指定・認定を受け、かつ先導的な事業の場合、補助対象経費の合計額の2/3以内を補助する場合があります。</p> <p>【補助率2/3要件】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①当該事業が、地方公共団体が策定した再生可能エネルギー計画の推進事業として明確に位置づけられているか。 ②当該事業に対して地方公共団体の財政支援があるか(補助金の交付、固定資産税の減免等)。 ③当該事業が、地域の再生可能エネルギーの導入促進、地域経済への波及効果等が認められる事業であるか。 ④地域の分散型エネルギーの先進事例として、他地域への普及可能性が優れた事業であるか。 ⑤地方公共団体と補助事業者が連携した普及啓発事業を計画しているか。 				
3	<p>提出書類【No. 6 登記簿(履歴事項全部証明書の原本)(添付資料3)】又は青色申告書を参照し、記入してください。</p> <p>共同申請の場合は全ての事業者名をスラッシュ(/)で区切って記入してください。</p> <p>※共同申請の記入例</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">フリガナ</td> <td>エスアイアイリースカブシキガイシャ/カブシキガイシャサイエネ</td> </tr> <tr> <td>申請者名</td> <td>SIIリース株式会社/株式会社さいえね</td> </tr> </table> <p>※設備を導入する事業者(所有者)の名称を一番左に記載してください。</p> <p>※字体(旧字、略字など)は、登記簿にあわせて記入してください。</p> <p>例・常用漢字⇒沢 登記簿記載の漢字⇒澤 の場合は登記簿に合せて、『澤』の漢字を記入してください。</p>	フリガナ	エスアイアイリースカブシキガイシャ/カブシキガイシャサイエネ	申請者名	SIIリース株式会社/株式会社さいえね
フリガナ	エスアイアイリースカブシキガイシャ/カブシキガイシャサイエネ				
申請者名	SIIリース株式会社/株式会社さいえね				
4	<p>リストボタン【▼】で表示されるリストから、業種を選択してください。</p> <p>※日本標準産業分類の表は、【No. 3-1 実施計画概要】Excel書式データ画面上の右側に掲載しております。</p>				
5	<p>提出書類【No. 6 登記簿(履歴事項全部証明書の原本)(添付資料3)】を参照し、記入してください。</p>				
6	<p>従業員数を記入してください。</p>				
7	<p>提出書類【No. 6 登記簿(履歴事項全部証明書の原本)(添付資料3)】を参照し、記入してください。</p>				
8	<p>提出書類【No. 6 登記簿(履歴事項全部証明書の原本)(添付資料3)】を参照し、記入してください。</p> <p>※都道府県は、リストボタン【▼】で表示されるリストから選択してください。</p>				



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

実施計画 3-1 実施計画概要

実施計画概要

再生可能エネルギー利用設備の種別	1 太陽熱利用			申請する補助率	2 1 / 3	
フリガナ	3 カブシキガイシャカンキョウキョウソウシステム					
申請者名	3 株式会社環境共創システム					
申請企業情報	日本標準産業分類 中分類 (01~99)	4 業種	5 資本金 (円)	6 従業員数		
	フリガナ	分類不能の産業	0, 000, 000	000		
	代表者氏名	7 環境 太郎				
	住所	8 〒12×-77×× 東京都中央区銀座10-××-2 銀座ビル10階				
	事業名 (補助事業の名称)	9 P ※記入例参照				
	補助事業の 目的及び内容	10 P ※記入例参照				
設備導入事業内容	施設名称	11 ※記入例参照				
	設置場所住所	12 〒12×-77×× 東京都中央区築地ヶ丘20-××-22				
	補助対象設備の 規模・能力	13 ※記入例参照				
事業実施期間	開始年度～終了年度	14 平成28年度	～	平成31年度		
	当該実施年度	15 平成28年度				
	当該年度実施期間	交付決定日	～	16 平成29年1月14日		
事業計画	実施年度	設備導入事業 (円)				
		補助事業に要する経費	補助対象経費	補助金申請額		
	申請対象年度	0, 000, 000	000, 000	000, 000		
	他年度1	0, 000, 000	000, 000	000, 000		
	他年度2	0, 000, 000	000, 000	000, 000		
	他年度3	0, 000, 000	000, 000	000, 000		
合計	0, 000, 000	000, 000	000, 000			
申請値	利用用途	再エネ率 (%)	年間発熱量 (GJ/年)	建設単価 (円/MJ)	熱利用単価 (円/MJ)	
	給湯	00	000	00	00	
	空調	00				
	融雪	00				
	その他	00				
採点審査の際に 考慮する項目	17 <input type="checkbox"/> 再生エネルギー利用設備の設置場所が離島・へき地の申請案件 <input type="checkbox"/> 次世代エネルギーパーク計画の認定を受けている申請案件 <input type="checkbox"/> 複数の種類の再生可能エネルギー利用設備を導入している申請案件					



9

補助事業を実施する事業の名称を記入してください。

事業の名称は、以下の記入例を参考に、「申請者名」「設置場所」「エネ種」「用途」を含んだ記載にしてください。

- (例1) ○○株式会社△△工場への太陽熱利用給湯設備導入事業
- (例2) ○○株式会社△△ビルへの温度差エネルギー利用による空調システム導入事業
- (例3) ○○株式会社△△倉庫への雪氷熱利用による低温貯蔵庫設置事業
- (例4) ○○株式会社△△工場への乾燥用バイオマスボイラ設置事業
- (例5) ○○株式会社△△工場へのバイオマス燃料製造設備設置事業
- (例6) ○○株式会社△△工場への太陽熱利用・地中熱利用による空調設備設置事業

※事業の名称は、交付決定後も使用されるものです。



補助事業ポータル入力項目です。Excelに記入した内容をそのまま転記してください。

10

補助事業の目的と内容を記入してください。

補助事業の目的と内容は「設置場所」「エネ種」「用途」等を含んだ記載にしてください。

- (例1) △△工場に太陽集熱器を設置し、給湯に太陽熱を利用することにより、環境に配慮した施設運営を目指す。
- (例2) ○○川の温度差エネルギーを活用したヒートポンプを設置し、△△ビルの空調に利用することにより、化石燃料使用量の削減を図る。
- (例3) △△倉庫に低温貯蔵庫を設置することにより、雪を冷熱源として農畜産物貯蔵庫の夏季の冷蔵に利用することにより、夏季の電力使用量の削減を図る。
- (例4) 周辺山林から回収した間伐材を木質チップ化したものを燃料とするバイオマスボイラを設置し、△△工場の製品乾燥工程に使用することにより、地域の活性化と化石燃料の使用量削減を図る。
- (例5) △△工場にバイオマスボイラの燃料を製造するために、りんご滓を原料とするメタン発酵設備を導入し、処分費用と燃料代を削減し工場全体の経費削減を図る。
- (例6) △△工場に太陽集熱器と地中熱(ボアホール方式)を活用したヒートポンプを設置し、工場内の空調に使用することにより、地球環境保全の役に立てる。



補助事業ポータル入力項目です。Excelに記入した内容をそのまま転記してください。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

実施計画 3-1 実施計画概要

実施計画概要

再生可能エネルギー利用設備の種別	1 太陽熱利用			申請する補助率	2 1 / 3
フリガナ	3 カブシキガイシャカンキョウキョウソウシステム				
申請者名	3 株式会社環境共創システム				
申請企業情報	日本標準産業分類 中分類 (01~99)	4 業種	5 資本金 (円)	6 従業員数	
	フリガナ	分類不能の産業	〇, 〇〇〇, 〇〇〇	〇〇〇	
	代表者氏名	7 環境 太郎			
	住所	8 〒12×-77×× 東京都 中央区銀座10-××-2 銀座ビル10階			
事業名 (補助事業の名称)	9 ※記入例参照				
	10 補助事業の 目的及び内容 ※記入例参照				

設備導入事業内容	施設名称	11 ※記入例参照			
	設置場所住所	12 〒12×-77×× 東京都 中央区築地ヶ丘20-××-22			
	補助対象設備の 規模・能力	13 ※記入例参照			

事業実施期間	開始年度～終了年度	14 平成28年度	～	平成31年度
	当該実施年度	15 平成28年度		

【No. 3-2 設備導入事業費の配分】
で入力した内容が自動入力されます。

事業計画	年度実施期間	交付決定日			16 平成29年1月14日
	実施年度	設備導入事業 (円)			
		補助事業に要する経費	補助対象経費	補助金申請額	
	申請対象年度	〇, 〇〇〇, 〇〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	
	他年度1	〇, 〇〇〇, 〇〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	
	他年度2	〇, 〇〇〇, 〇〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	
他年度3	〇, 〇〇〇, 〇〇〇	〇〇〇, 〇〇〇	〇〇〇, 〇〇〇		

【No. 3-6 熱利用単価の算定について】
及び

【No. 3-7 設備及び導入効果】
で入力した内容が自動入力されます。

申請値	給湯	〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇
	空調	〇〇			
	融雪	〇〇			
	その他	〇〇			

採点審査の際に
考慮する項目

- 17
- 再生エネルギー利用設備の設置場所が離島・へき地の申請案件
 - 次世代エネルギーパーク計画の認定を受けている申請案件
 - 複数の種類の再生可能エネルギー利用設備を導入している申請案件



太陽熱
利用

温度差エネルギー
利用

雪氷熱
利用

地中熱
利用

バイオマス熱
利用

バイオマス
燃料製造

18 ～ 26 は補助率2/3要件にて申請する場合のみ記入してください。

18	地方公共団体名、担当部署を記入してください。
19	地方公共団体が策定した再生可能エネルギー計画の名称を記入してください。
20	当該再生可能エネルギー計画が策定された日付、年度を記入してください。
21	当該再生可能エネルギー計画のうち、本事業が位置づけられている箇所を抜粋してください。
22	本事業が当該再生可能エネルギー計画の指定・認定を受けている理由を記入してください。
23	本事業に対する、地方公共団体からの財政支援内容を具体的に記入してください。
24	本事業を実施することによる、地域の再生可能エネルギーの導入促進、地域経済への波及効果等について具体的な数字を示した上で記入してください。
25	本事業を実施することによる、地域の分散型エネルギーの先進事例として他地域への波及効果等について具体的な数字を示した上で記入してください。
26	本事業について地方公共団体と連携した普及啓発活動を実施する内容について具体的に記入してください。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

実施計画 3-2 設備導入事業経費の配分

設備導入事業経費の配分<平成28年度>

※本年度の事業計画に基づいて記入してください。

《再生可能エネルギー設備に関する事業費》

(単位：円)

補助事業経費の 区分	補助事業に要する経費		補助対象経費の額			補助率	補助金の交付 申請予定額	備考
	金額	内訳	金額	内訳	見積書番号			
設計費	0,000,000 ①	実施設計費	0,000,000 ①	実施設計費	参考見積書Aの①	1/3	0,000,000	
(小計)	0,000,000		0,000,000					
設備費	0,000,000 ②	【No. 3-1 実施計画概要】 でエネ種を選ぶと自動で入力 されます 熱交換器 ポンプ類 制御装置 冷凍機 計測機器 その他	0,000,000 ②	集熱器 架台 蓄熱槽 熱交換器 ポンプ類 制御装置 冷凍機 計測機器 その他	補助対象設備の 機器リストを参照			
(小計)	0,000,000		0,000,000			0,000,000		
工事費	0,000,000 ①	基礎工事 据付工事 電気工事 配管工事 附帯工事 試運転調整 諸経費	0,000,000 ①	基礎工事 据付工事 電気工事 配管工事 附帯工事 試運転調整 諸経費	参考見積書Bの① 同上② 同上③ 同上④ 同上⑤ 同上⑥ 同上⑦			
(小計)	0,000,000		0,000,000				0,000,000	
合計	0,000,000		0,000,000				0,000,000	
消費税	000,000	8%						税率8%で計算
総計	0,000,000		0,000,000				0,000,000	

複数年度事業の場合は、実施年度分及び総計の作成をしてください。



1	設計費、工事費について、 提出書類【No. 3-3 参考見積書】 と整合性を取った上で、記入してください。
2	設備費について、 提出書類【No. 3-3 参考見積書】 及び 【No. 3-8 補助対象設備の機器リスト】 と整合性を取った上で、記入してください。
3	提出書類【No. 3-3 参考見積書】 の記載項目と突合ができるように番号等を付け、その番号等を記入してください。

P 小計の値は補助事業ポータル入力項目です。自動計算された値をそのまま転記してください。



補助事業に要する経費及び補助対象経費の根拠となる参考見積書を提出してください。

- ✓ **提出書類【No. 3-2 設備導入事業経費の配分】**及び**【No. 3-8 補助対象設備の機器リスト】**の記載項目と突合ができるように番号等を付け、その番号等を記入してください。
 なお、主要設備については、**添付資料【No. 3-9 主要設備のカタログ・パンフレット等】**と整合性を取ってください。



熱利用単価の算定について

- ・設置コスト： 補助対象経費。継続事業の場合は各年度の補助対象経費の合計。
- ・年経費率： 次式により算定してください。

$$\text{年経費率} = r / (1 - (1 + r)^{-n})$$
 r：利率率 n：運転年数
 利率率は金融機関からの借入予定の利率率としてください。
 資金の調達において金融機関からの借入を予定していない場合は、利率率を0%とし、年経費率を1/運転年数として算出してください。
- ・年間運転経費： 補助燃料費（燃料費）、補機電力費（商用電力費）、原料費、水道費、薬剤費等、税・保険（固定資産税、保険料等）、定期点検費、運転員人件費、委託費、その他

エネ種		太陽熱利用
設置コスト（消費税抜き）	①	0,000,000円
年経費率	②	0.0
利率率	①	0.0
運転年数		15年
年間運転経費	③	0,000,000円
年間熱利用量	④	0,000,000MJ

【No. 3-1 実施計画概要】のエネ種を選択すると自動で入力されます

【No. 3-2 設備導入事業経費の配分】を作成すると自動で入力されます

【No. 3-7 設備及び導入効果】を作成すると自動で入力されます

$$= (① \times ② + ③) / ④$$

熱利用単価 = 000,000円/MJ

年間運転経費③の内訳

年間運転経費	金額(円)
補助燃料費（燃料費）	0,000,000
補機電力費（商用電力費）	0,000,000
原料費	0,000,000
水道費	0,000,000
薬剤費	0,000,000
固定資産税	0,000,000
保険	0,000,000
定期点検費	0,000,000
運転員人件費	0,000,000
委託費	0,000,000
その他	0,000,000
合計	0,000,000

- 1 提出書類【No. 3-4 補助事業に要する経費及び、その調達方法】で、金融機関からの借入がある場合は、その利率率を記入してください。複数の金融機関からの借入がある場合、借入金額の大きい方の利率率を記入してください。金融機関から借入をしない場合は、利率率を0(ゼロ)としてください。
- 2 年間運転経費を、項目ごとに記入してください。年間運転経費の根拠資料を作成し、提出書類【No. 12 その他(添付書類9)】として提出してください。



太陽熱利用



温度差エネルギー利用



雪氷熱利用



地中熱利用



バイオマス熱利用



バイオマス燃料製造

実施計画 3-7 設備及び導入効果

設備及び導入効果 (太陽熱利用)

太陽熱利用の場合

1. 設備 (複数の型式を導入する場合は、それぞれの型式ごとにまとめてください)

・太陽集熱器

メーカー名
型式
1枚あたり面積
集熱器パネル枚数
集熱器総面積

〇〇〇〇メーカー
ABC-DFG
〇〇 m ²
〇〇 枚
〇〇 m ²

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

複数の型式を導入する場合は、チェックを入れると、入力欄が追加されます。

・蓄熱槽

メーカー名
型式
1基あたり容量
基数
合計容量

〇〇〇〇メーカー
ABC-DFG
〇〇 m ³
〇〇 基
〇〇 m ³

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

・熱交換器

メーカー名
型式
1台あたり交換容量
台数
交換容量合計

〇〇〇〇メーカー
ABC-DFG
〇〇 kW
〇〇 台
〇〇 kW

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

・冷凍機

メーカー名
型式
機器の種類
1台あたり能力
台数
能力合計

〇〇〇〇メーカー
ABC-DFG
吸収式冷温水機
〇〇 kW
〇〇 台
〇〇 kW

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

2. 導入効果

・月別熱量、年間総発熱量、再エネ率 (該当する用途にチェックを入れ、用途ごとに下表に記入してください)

熱利用設備の用途: 給湯 空調 融雪 その他

用途:	給湯	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量	
A	設備から供給される熱量 (GJ)	①	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	②	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
														再エネ率 (A/B×100)	〇〇 %

用途:	空調	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量	
A	設備から供給される熱量 (GJ)	①	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	②	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
														再エネ率 (A/B×100)	〇〇 %

用途:	融雪	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量	
A	設備から供給される熱量 (GJ)	①	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	②	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
														再エネ率 (A/B×100)	〇〇 %

用途:	その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量	
A	設備から供給される熱量 (GJ)	①	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	②	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
														再エネ率 (A/B×100)	〇〇 %

① 設備から供給される熱量について、提出書類【No. 3-13 再エネ設備から供給される熱量の計算根拠】の計算結果に基づき、月別に記入してください。

② 対象施設等で必要とされる熱量について、提出書類【No. 3-14 対象施設等で必要とされる熱量の計算根拠】の計算結果に基づき、月別に記入してください。



雪氷熱利用の場合

実施計画 3-7 設備及び導入効果

設備及び導入効果 (雪氷熱利用)

1. 設備 (複数の型式を導入する場合は、それぞれの型式ごとにまとめてください)

• 雪氷の種類
雪氷の種類

• 貯雪氷設備
構造
面積 m²
体積 m³
貯蔵量 t/年

• 熱交換器
メーカー名
型式
1台あたり交換容量 kW
台数 台
交換容量合計 kW

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

複数の型式を導入する場合は、
チェックを入れると、入力欄が
追加されます。

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

2. 導入効果

• 月別熱量、年間総発熱量、再エネ率 (該当する用途ごとに記入してください)

熱利用設備の用途: 給湯 空調 融雪 その他

用途: 給湯		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	① ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	② ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
													再エネ率 (A/B×100)	○○ %

用途: 空調		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	① ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	② ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
													再エネ率 (A/B×100)	○○ %

用途: 融雪		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	① ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	② ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
													再エネ率 (A/B×100)	○○ %

用途: その他		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	① ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	② ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
													再エネ率 (A/B×100)	○○ %

- ① 設備から供給される熱量について、**提出書類【No. 3-13 再エネ設備から供給される熱量の計算根拠】**の計算結果に基づき、月別に記入してください。
- ② 対象施設等で必要とされる熱量について、**提出書類【No. 3-14 対象施設等で必要とされる熱量の計算根拠】**の計算結果に基づき、月別に記入してください。



地中熱利用の場合

設備及び導入効果 (地中熱利用)

1. 設備 (複数の型式を導入する場合は、それぞれの型式ごとにまとめてください)

・地中熱交換器

設置方式

1本あたり有効長 m

本数 本

全体の有効長 m

・ヒートポンプ

メーカー名 株式会社

型式 -

1台あたり加熱能力 kW

1台あたり冷却能力 kW

台数 台

加熱能力合計 kW

冷却能力合計 kW

・蓄熱槽

メーカー名 株式会社

型式 -

1基あたり容量 m³

基数 基

合計容量 m³

・熱交換器

メーカー名 株式会社

型式 -

1台あたり交換容量 kW

台数 台

交換容量合計 kW

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

複数の型式を導入する場合は、チェックを入れると、入力欄が追加されます。

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

2. 導入効果

・月別熱量、年間総発熱量、再エネ率 (該当する用途ごとに記入してください)

熱利用設備の用途: 給湯 空調 融雪 その他

用途:	給湯	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	1 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	2 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
													再エネ率 (A/B×100)	<input type="checkbox"/> %

用途:	空調	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	1 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	2 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
													再エネ率 (A/B×100)	<input type="checkbox"/> %

用途:	融雪	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	1 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	2 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
													再エネ率 (A/B×100)	<input type="checkbox"/> %

用途:	その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	1 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	2 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
													再エネ率 (A/B×100)	<input type="checkbox"/> %

- 設備から供給される熱量について、提出書類【No. 3-13 再エネ設備から供給される熱量の計算根拠】の計算結果に基づき、月別に記入してください。
- 対象施設等で必要とされる熱量について、提出書類【No. 3-14 対象施設等で必要とされる熱量の計算根拠】の計算結果に基づき、月別に記入してください。



**バイオマス
熱利用の場合**

実施計画 3-7 設備及び導入効果

設備及び導入効果 (バイオマス熱利用)

1. 設備 (複数の型式を導入する場合は、それぞれの型式ごとにまとめてください)

・熱供給能力

熱供給能力	<input type="text"/>	○	○	G J / h
年間総発熱量	<input type="text"/>	○	○	G J / 年
年間稼働時間	<input type="text"/>	○	○	h / 年
年間稼働日数	<input type="text"/>	○	○	日
1日あたり設備稼働時間	<input type="text"/>	○	○	h / 日

【No. 3-18 バイオマス依存率計算書】
を作成すると自動で入力されます

・バイオマス燃料

種類	<input type="text"/>	○	○	○	○
バイオマス依存率	<input type="text"/>	○	○	%	

<input type="checkbox"/> (2つ目の型式)	<input type="checkbox"/> (3つ目の型式)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

複数の型式を導入する場合は、
チェックを入れると、入力欄が
追加されます。

・補助燃料等

スタートアップの場合				
使用量	<input type="text"/>	○	○	t / 回
使用頻度	<input type="text"/>	○	○	回 / 年
その他				
使用量	<input type="text"/>	○	○	t / 回
使用頻度	<input type="text"/>	○	○	回 / 年

<input type="checkbox"/> (2つ目の型式)	<input type="checkbox"/> (3つ目の型式)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

・バイオマスボイラ

メーカー名	<input type="text"/>	株式会社	○	○		
型式	<input type="text"/>	○	○	-	△	△
機器の種類	<input type="text"/>	○	○	○	○	
1台あたり能力	<input type="text"/>	○	○	k W		
台数	<input type="text"/>	○	○	台		
能力合計	<input type="text"/>	○	○	k W		

<input type="checkbox"/> (2つ目の型式)	<input type="checkbox"/> (3つ目の型式)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

・バイオマス受入・供給設備

メーカー名	<input type="text"/>	株式会社	○	○		
型式	<input type="text"/>	○	○	-	△	△
機器の種類	<input type="text"/>	○	○	○	○	○
1基あたり容量	<input type="text"/>	○	○	m ³		
基数	<input type="text"/>	○	○	基		
容量合計	<input type="text"/>	○	○	m ³		

<input type="checkbox"/> (2つ目の型式)	<input type="checkbox"/> (3つ目の型式)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

・蓄熱槽

メーカー名	<input type="text"/>	株式会社	○	○		
型式	<input type="text"/>	○	○	-	△	△
1槽あたり容量	<input type="text"/>	○	○	m ³		
基数	<input type="text"/>	○	○	基		
合計容量	<input type="text"/>	○	○	m ³		

<input type="checkbox"/> (2つ目の型式)	<input type="checkbox"/> (3つ目の型式)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

・熱交換器

メーカー名	<input type="text"/>	株式会社	○	○		
型式	<input type="text"/>	○	○	-	△	△
1台あたり交換容量	<input type="text"/>	○	○	k W		
台数	<input type="text"/>	○	○	台		
交換容量合計	<input type="text"/>	○	○	k W		

<input type="checkbox"/> (2つ目の型式)	<input type="checkbox"/> (3つ目の型式)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

・冷凍機

メーカー名	<input type="text"/>	株式会社	○	○		
型式	<input type="text"/>	○	○	-	△	△
機器の種類	<input type="text"/>	吸収式冷温水機				
1台あたり能力	<input type="text"/>	○	○	k W		
台数	<input type="text"/>	○	○	台		
能力合計	<input type="text"/>	○	○	k W		

<input type="checkbox"/> (2つ目の型式)	<input type="checkbox"/> (3つ目の型式)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

・発電機 ※バイオマスコージェネレーション (熱電併給) の場合のみ

発電方式	<input type="text"/>	蒸気タービン方式		
1台あたり発電出力	<input type="text"/>	○	○	k W
台数	<input type="text"/>	○	○	台
発電出力合計	<input type="text"/>	○	○	k W
固定価格買取制度の有無	<input type="text"/>	無		

<input type="checkbox"/> (2つ目の型式)	<input type="checkbox"/> (3つ目の型式)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

※固定価格買取制度が「有」「予定有」の場合、補助対象は熱設備の専用部分のみとなります。



バイオマス
熱利用の場合

2. 導入効果

・月別熱量、年間総発熱量、再エネ率（該当する用途ごとに記入してください）

熱利用設備の用途： 給湯 空調 融雪 その他

用途：	給湯	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	② ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	③ ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
													再エネ率 (A/B×100)	○○ %

用途：	空調	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	② ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	③ ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
													再エネ率 (A/B×100)	○○ %

用途：	融雪	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	② ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	③ ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
													再エネ率 (A/B×100)	○○ %

用途：	その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間総熱量
A	設備から供給される熱量 (GJ)	② ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
B	対象施設等で必要とされる熱量 (GJ)	③ ○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○○
													再エネ率 (A/B×100)	○○ %

- ① 導入するバイオマス熱利用設備の熱供給能力、年間総発熱量、年間稼働時間、年間稼働日数を記入してください。
年間総発熱量は**提出書類【No. 3-13 再エネ設備から供給される熱量の計算根拠】**と整合性をとり、②の合計と同値としてください。
- ② 設備から供給される熱量について、**提出書類【No. 3-13 再エネ設備から供給される熱量の計算根拠】**の計算結果に基づき、月別に記入してください。
- ③ 対象施設等で必要とされる熱量について、**提出書類【No. 3-14 対象施設等で必要とされる熱量の計算根拠】**の計算結果に基づき、月別に記入してください。



バイオマス
燃料製造の場合

実施計画 3-7 設備及び導入効果

設備及び導入効果 (バイオマス燃料製造)

1. 設備 (複数の型式を導入する場合は、それぞれの型式ごとにまとめてください)

・製造方式

方式

【No. 3-18 バイオマス依存率計算書】
を作成すると自動で入力されます。

・製造時のバイオマス依存率

バイオマス依存率 %

・製品燃料の名称、形態、発熱量

名称
 形態
 製造量 k g / 日
 低位発熱量 M J / k g

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

複数の型式を導入する場合は、
チェックを入れると、入力欄が
追加されます。

・バイオマス燃料製造設備

メーカー名
 型式
 機器の種類
 能力・容量

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

・バイオマス原料受入・供給設備

メーカー名
 型式
 機器の種類
 能力・容量

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

・バイオマス燃料貯蔵設備

メーカー名
 型式
 機器の種類
 能力・容量

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

・前処理設備

メーカー名
 型式
 機器の種類
 能力・容量

(2つ目の型式) (3つ目の型式)

・後処理設備

メーカー名
 型式
 機器の種類
 能力・容量

(2つ目の型式) (3つ目の型式)



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

太陽熱利用の場合

実施計画 3-8 補助対象設備の機器リスト

補助対象設備の機器リスト

- ・ 機器が「3-10 システムフロー図」及び「3-11 機器配置図」と照合できるようにしてください。
- ・ 一つの設備種別に複数の型式がある場合は、設備名称に各々記入してください。
- ・ 配管は、設備種別「その他」の設備名称に記入してください。
- ・ 設備名称の項目を増やす場合は、適宜、エクセルの行を増やしてください。

【No. 3-1 実施計画概要】の
エネ種を選択すると対象エネ種の
設備リストが選べるようになります

	設備内訳		メーカー	型式	購入 年度 (年)	数量	システムフ ロー図・機器 配置図番号	見積書 番号	備考
	設備種別	設備名称							
1	集熱器	太陽集熱器	株式会社 〇〇	〇〇-△△	28	〇	1	A-1	
2	架台	架台	株式会社 〇〇	〇〇-△△	28	〇	2	A-2	
3	熱交換器	熱交換器	株式会社 〇〇	〇〇-△△	28	〇	3	A-3	
4	蓄熱槽	蓄熱槽	◇◇◇ 株式会社	〇〇-△△	28	〇	4	A-4	
5	ポンプ類	循環ポンプ (集熱用)	株式会社 〇〇	〇〇-△△	28	〇	5	A-6	
6	ポンプ類	循環ポンプ (給湯用)	◇◇◇ 株式会社	〇〇-△△	28	〇	6	A-7	
7	制御装置	制御盤	◇◇◇ 株式会社	〇〇-△△	29	〇	7	B-1	
8	その他	膨張タンク	◇◇◇ 株式会社	〇〇-△△	28	〇	8	A-5	
9	その他	配管部材	株式会社 〇〇	〇〇-△△	28	〇	9	A-8	
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									

設備名称を型式毎に記入してください。

1

提出書類【No. 3-2 設備導入事業経費の配分】、【No. 3-3 参考見積書】、
【No. 3-10 システムフロー図】及び【No. 3-11 機器配置図】の記載項目と突合が
できるように、番号等を付け、その番号等を記入してください。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



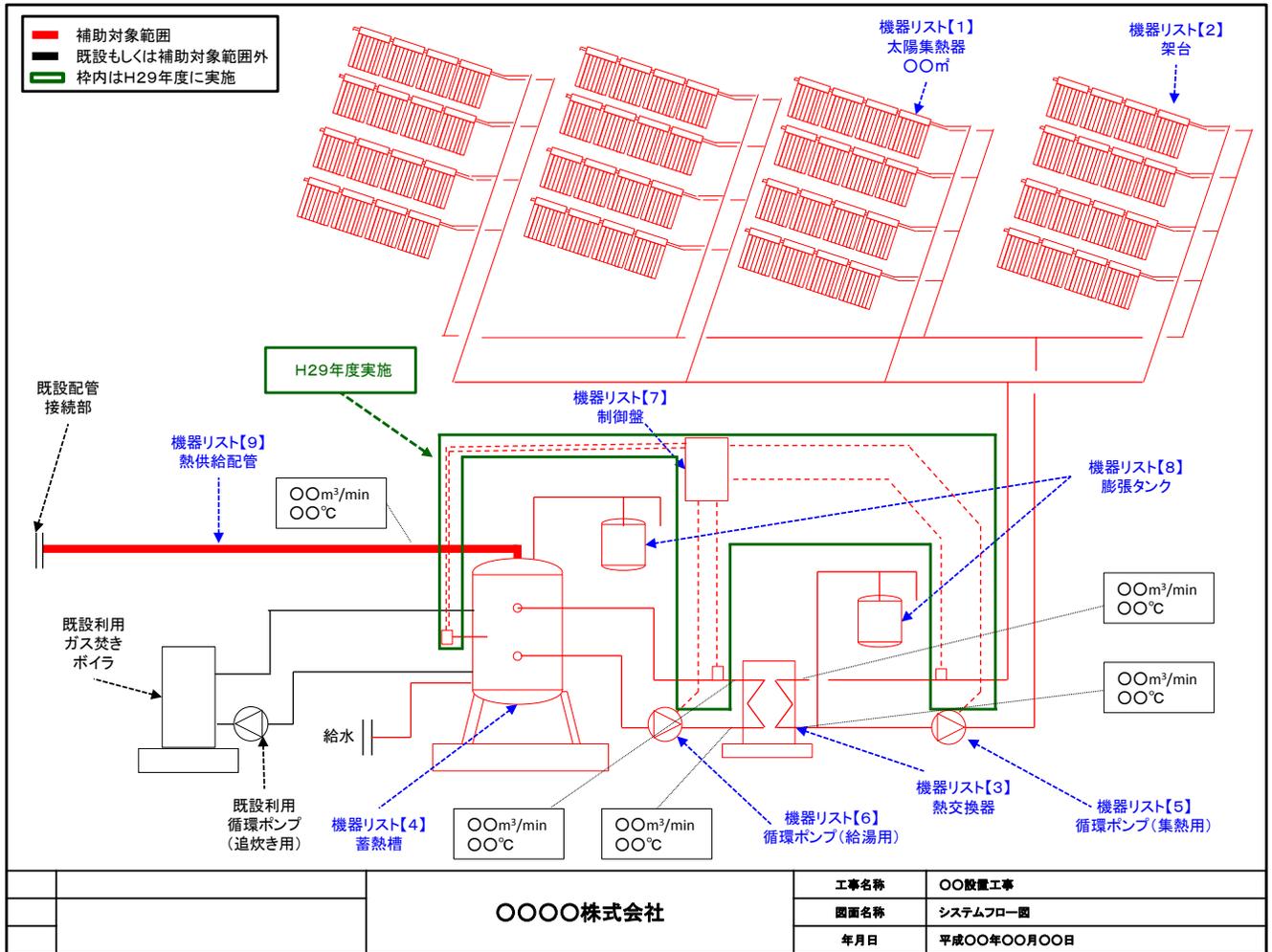
バイオマス
燃料製造

主要設備のカタログ・パンフレットが下記条件を満たしていることをご確認ください。

- ✓ **提出書類【No. 3-7 設備及び導入効果】** 及び **【No. 3-8 補助対象設備の機器リスト】** に記載の主要設備のものであること。
- ✓ 主要設備のメーカー、型式、性能等が判るものであること。



太陽熱利用の場合

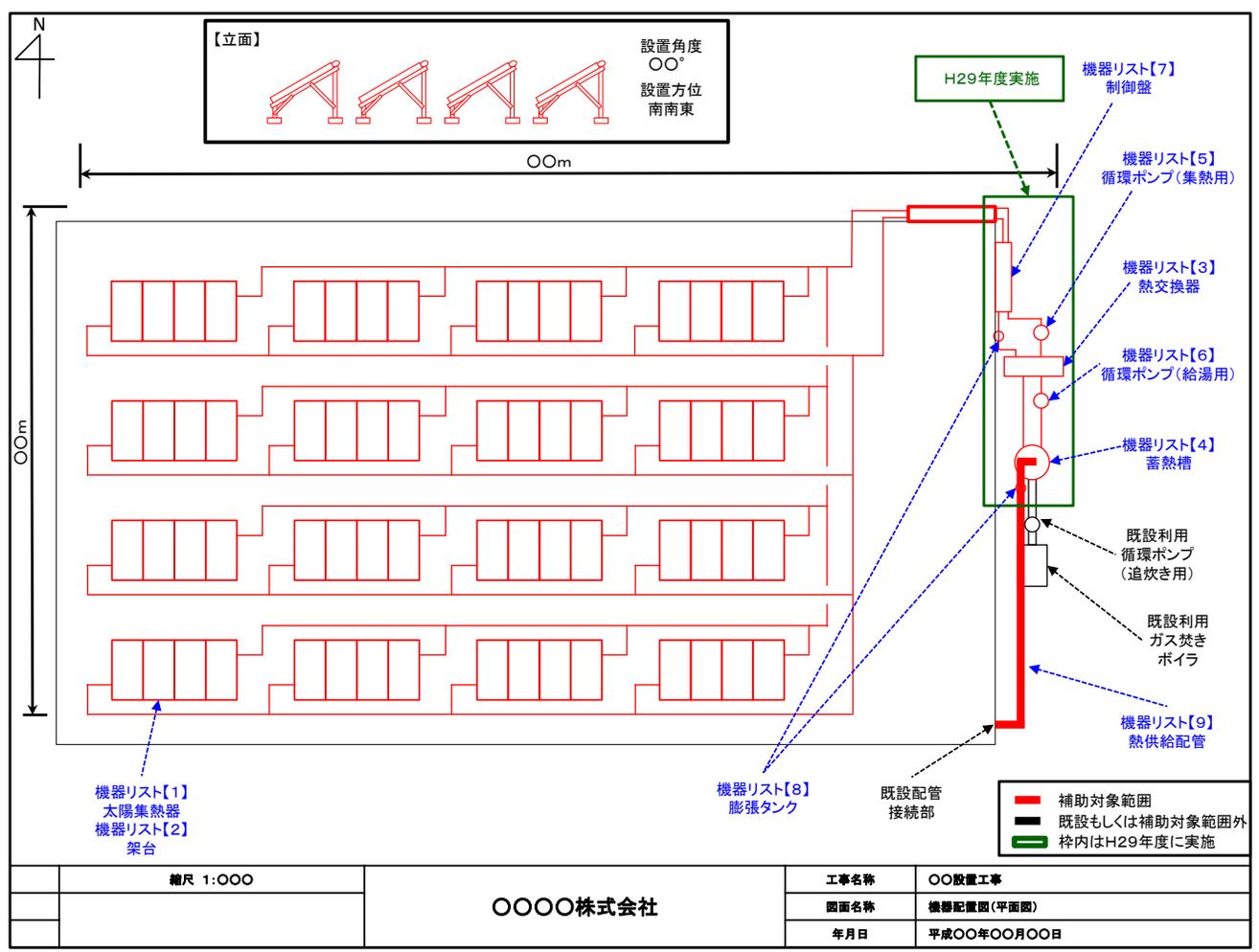


下記の内容をシステムフロー図に明確に記載・表現してください。

- ✓ 熱バランスが確認できる情報(温度、流量、機器能力)を記載すること。
- ✓ **提出書類【No. 3-8 補助対象設備の機器リスト】**のリスト番号を該当する機器毎に付記すること。
- ✓ 補助対象範囲を明確に色分けし、凡例等で示すこと。
- ✓ 複数年度事業の場合、設置する年度で明確に区別し、凡例等で示すこと。
- ✓ 複数の設備(既設も含む)を記載する場合は、全体の配置が分かるようにすること。
また共通利用設備がある場合は、その範囲を示すこと。
- ✓ 熱供給配管は線を太くすること。
※熱供給配管とは、再エネ設備(システム全体)で生産された熱を熱需要先まで運ぶ配管を指す。



太陽熱利用の場合



下記の内容を機器配置図に明確に記載・表現してください。

- ✓ 導入設備と設置場所の寸法を記載した平面図、立面図を作成すること。
- ✓ 太陽熱利用設備の場合は、集熱器の角度・方位を付記すること。
- ✓ **提出書類【No. 3-8 補助対象設備の機器リスト】**のリスト番号を付記すること。
- ✓ 補助対象範囲が明確に色分けし、凡例等で示すこと。
- ✓ 複数年度事業の場合、設置する年度で明確に区別し、凡例等で示すこと。
- ✓ 複数の設備(既設も含む)を記載する場合は、全体の配置が分かるようにすること。
また共通利用設備がある場合は、その範囲を示すこと。
- ✓ 熱供給配管は線を太くすること。
※熱供給配管とは、再エネ設備(システム全体)で生産された熱を熱需要先まで運ぶ配管を指す。



バイオマスコージェネレーション(熱電併給)を導入する場合のみ提出してください。



下記の内容が計算根拠資料に明確に記載されていることをご確認ください。

- ✓ 算出根拠が明確であり、その根拠に基づいた計算結果となっているか。
- ✓ **提出書類【No. 3-9 主要設備のカタログ・パンフレット等】**に記載された主要設備の能力と整合性が取れたものであること。
- ✓ バイオマス熱利用設備を導入する場合は、**【No. 3-21 低位発熱量を証明する資料】**に記載された主要設備の能力と整合性が取れたものであること。



提出書類【No. 3-7 設備及び導入効果】の2. 導入効果「対象施設等で必要とされる熱量」の計算根拠を、以下のいずれかの方法にて示してください。

- ① 施設的设计基準等により熱量を計算する場合
熱量計算の根拠を明確にして資料を提出してください。(出典元資料名及びその該当箇所)
- ② (供給設備の定格消費エネルギー) × (供給設備の運転時間) × (負荷率)より計算する場合
運転時間と負荷率を裏付ける資料を提出してください。
- ③ 実績値(燃料量、電気使用量等)より計算する場合
実績値の根拠となる資料を提出してください。



JIS A 4112で規定する太陽集熱器の性能と同等以上の性能を有することが分かる資料を添付してください。



エネルギー種別に応じた必要書類を提出してください。



実施計画 3-18 バイオマス依存率計算書

バイオマス依存率計算書 (バイオマス熱利用及びバイオマス発電)

種類	構成比	A. バイオマス (燃料)利用量	B. バイオマス (燃料)低位発熱量	バイオマス (燃料)発熱量
	%	kg/h	MJ/kg	MJ/h
紙くず	紙類	0	①	0
	新聞紙	0		0
	紙管	0		0
木くず	草・木	0		0
	おがくず	0		0
	木片	〇〇	〇〇	〇〇
	ベニア・合板・化粧板	0		0
集成材・ボード	0		0	
繊維くず	木綿	0		0
	羊毛	0		0
その他	一般雑芥	0		0
	廃油(動植物系)	0		0
	その他	0		0
				① 〇〇

種類	構成比	C. 非バイオマス (燃料)利用量	D. 非バイオマス (燃料)低位発熱量	非バイオマス (燃料)発熱量
	%	kg/h	MJ/h	MJ/h
廃プラスチック類	ポリエチレン(PE)	0	①	0
	ポリプロピレン(PP)	0		0
	ポリスチレン(PS)	〇〇	〇〇	〇〇
	発泡スチロール	0		0
	FRP樹脂	0		0
	フェノール樹脂	0		0
	熱可塑性樹脂	0		0
	混合樹脂製品	0		0
	PETボトル	0		0
	皮革類	0		0
ゴム	タイヤ	0		0
	合成ゴム	0		0
繊維くず	ナイロン布	0		0
	アクリル布	0		0
	ビニロン布	0		0
	ポリエステル布	0		0
その他	廃油(石油系)	0		0
	その他	0		0
構成比の合計				② 〇〇

$$\text{バイオマス依存率} = \frac{\sum_{n=1, 2, 3 \dots} (A_n \times B_n)}{\sum_{n=1, 2, 3 \dots} (A_n \times B_n) + \sum_{m=1, 2, 3 \dots} (C_m \times D_m)} \times 100 = \frac{\text{①}}{(\text{①} + \text{②})} \times 100 = \text{〇〇 \%}$$

・バイオマス排水、家畜糞尿、食品残渣等を原料とする場合はバイオマス依存率を100%とする。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

1

提出書類【No. 3-13 再エネ設備から供給される熱量の計算根拠】及び
【No. 3-21 低位発熱量を証明する資料】と整合性を取った上で、記入してください。



実施計画 3-18 バイオマス依存率計算書

バイオマス依存率計算書 (バイオマス燃料製造)

種類	構成比	E. バイオマス (原料)利用量	F. バイオマス (原料)低位発熱量	バイオマス (原料)発熱量
	%	kg/h	MJ/kg	MJ/h
紙くず	紙類	0		0
	新聞紙	0		0
	紙管	0		0
木くず	草・木	〇〇	〇〇	〇〇
	おがくず	0		0
	木片	0		0
	ベニア・合板・化粧板	0		0
	集成材・ボード	0		0
繊維くず	木綿	0		0
	羊毛	0		0
その他	一般雑芥	0		0
	廃油(動植物系)	0		0
	その他	0		0
				① 0

種類	構成比	G. 非バイオマス (原料)利用量	H. 非バイオマス (原料)低位発熱量	非バイオマス (原料)発熱量
	%	kg/h	MJ/kg	MJ/h
廃プラスチック類	ポリエチレン(PE)	〇〇	〇〇	〇〇
	ポリプロピレン(PP)	0		0
	ポリスチレン(PS)	0		0
	発泡スチロール	0		0
	FRP樹脂	0		0
	フェノール樹脂	0		0
	熱可塑性樹脂	0		0
	混合樹脂製品	0		0
	PETボトル	0		0
	皮革類	0		0
ゴム	タイヤ	0		0
	合成ゴム	0		0
繊維くず	ナイロン布	0		0
	アクリル布	0		0
	ビニロン布	0		0
	ポリエステル布	0		0
その他	廃油(石油系)	0		0
	その他	0		0
構成比の合計		〇〇		② 〇〇

$$\text{バイオマス依存率} = \frac{\sum_{n=1, 2, 3 \dots} (E_n \times F_n)}{\sum_{n=1, 2, 3 \dots} (E_n \times F_n) + \sum_{m=1, 2, 3 \dots} (G_m \times H_m)} \times 100 = \frac{①}{(① + ②)} \times 100 = \boxed{〇〇 \%}$$

- ・バイオマス排水、家畜糞尿、食品残渣等を原料にする場合はバイオマス依存率を100%とする。
- ・メタン発酵方式の場合は発酵槽へ投げられるものをバイオマス原料とする。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

1

提出書類【No. 3-21 低位発熱量を証明する資料】及び
【No. 3-23 バイオマス燃料製造計画】と整合性を取った上で、記入してください。



本事業に係るバイオマスの調達計画が確認できるものを提出してください。



本事業で発生した灰の処分計画が確認できるものを提出してください。



本事業で利用・製造するバイオマス燃料の低位発熱量を分析した、報告書または製品保証書を提出してください。

- ✓ **提出書類【No. 3-13 再エネ設備から供給される熱量の計算根拠】** 及び **【No. 3-18 バイオマス依存率計算書】** と整合性が取れたものであること。



提出書類【No. 3-7 設備及び導入効果】に記載した内容の根拠となるものを提出してください。



提出書類【No. 3-7 設備及び導入効果】に記載した内容の根拠となるものを提出してください。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

1	<p>リストボタン【▼】で表示されるリストから、環境に関する調査等の有無について選択してください。 ※「有」の場合は、内容の詳細を記入すると共に、その内容が分かる 提出資料【No. 12 その他（添付資料9）】を提出してください。</p>
2	<p>リストボタン【▼】で表示されるリストから、地元調整の有無について選択してください。 ※「有」の場合は、内容の詳細を記入すると共に、その内容が分かる 提出資料【No. 12 その他（添付資料9）】を提出してください。</p>
3	<p>リストボタン【▼】で表示されるリストから、用地確保の有無について選択してください。 ※「有」の場合は、内容の詳細を記入すると共に、その内容が分かる 提出資料【No. 12 その他（添付資料9）】を提出してください。</p> <p>なお、設備を導入する事業者（所有者）と施設の保有者が異なる場合は、 提出資料【No. 10 利用許可証（添付資料7）】を提出して下さい。</p>
4	<p>リストボタン【▼】で表示されるリストから、法規制に係る許認可の有無について選択してください。 ※「有」の場合は、内容の詳細を記入すると共に、その内容が分かる 提出資料【No. 12 その他（添付資料9）】を提出してください。</p>
5	<p>予定されている設備の保守計画について記入してください。</p> <p>(例) 毎日: 当社社員による日常点検を実施 年1回: 外注先(〇〇サービス株式会社)による定期点検(12月)</p>
6	<p>導入済み設備がある場合のみ、該当する「エネ種」「導入年度」「設備容量」を記入して下さい。</p> <p>(例) 太陽光発電 平成〇〇年度 〇〇kW</p>
7	<p>今後予定している導入計画がある場合のみ、該当する「エネ種」「導入年度」「設備容量」を記入して下さい。</p> <p>(例) 地中熱利用 平成〇〇年度 ヒートポンプ〇kW、△台</p>



実施計画 3-25 事業実施体制

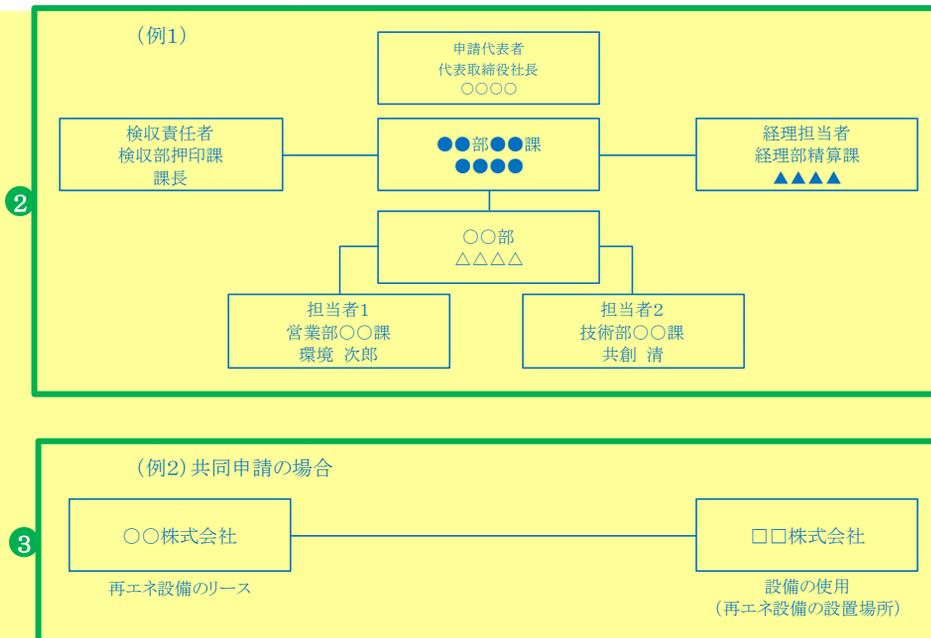
事業実施体制

1. 事業実施担当者情報

P 担当連絡先1	住所	〒 12×-77×× 東京都中央区銀座10-××-2 銀座ビル10階		
	フリガナ	カブシキガイシャカンキョウキョウソウシステム	フリガナ	エイギョウブマルマルカ
	事業者名	株式会社環境共創システム	所属部署名	営業部〇〇課
	フリガナ	カンキョウ ジロウ	電子メールアドレス	*****@***, **, **
	担当者氏名	環境 次郎	電話番号	××-××××-××××
		FAX番号	××-××××-××××	
P 担当連絡先2	住所	〒 12×-77×× 東京都中央区銀座20-××-22		
	フリガナ	カブシキガイシャカンキョウキョウソウシステム	フリガナ	キジュツブマルマルカ
	事業者名	株式会社環境共創システム	所属部署名	技術部〇〇課
	フリガナ	キョウソウ キヨシ	電子メールアドレス	*****@***, **, **
	担当者氏名	共創 清	電話番号	××-××××-××××
		FAX番号	××-××××-××××	

2. 体制図

申請者の組織図を基に、申請代表者、経理担当者、検収責任者、事業実施担当者情報の担当者所属部署が記載された、申請事業の実施体制を簡潔に記載、あるいは資料を添付してください。
その他、他社が関係する事業の場合は、各社の役割分担と各社の社内体制、再生可能エネルギー利用設備の設置場所がわかるように記入してください。





1	<p>担当者の情報を記入してください。</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>P 補助事業ポータル入力項目です。Excelに記入した内容をそのまま転記してください。</p> </div>
2	<p>申請を行う団体の「申請代表者」「経理担当者」「検収責任者」「事業実施担当者情報の担当者所属部署」を必ず記載してください。</p>
3	<p>【共同申請の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各社の役割分担と各社の社内体制がわかるように記載してください。 ・再エネ設備の設置場所がわかるように記載してください。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

1	発注先、契約先が複数ある場合は、 最も早い日付 に色を付けてください。
2	支払先が複数ある場合は、 最も遅い日付 に色を付け、日付を記入してください。
3	事業完了日(最終支払日)の30日後、または1月31日のいずれか早い方の日付を記入、色づけしてください。
4	提出資料【No. 3-24 事業実施に関連する事項】 の、「1.許認可、権利関係等事業実施の前提となる事項及び実施上問題となる事項」の該当が「有」の項目がある場合、そのスケジュールを記入してください。
5	補助対象外で事業に係る工事(建屋工事等)がある場合は、その工程も記入してください。 また、 提出資料【No. 3-27 工事に係る工程表】 もあわせて提出してください。
6	複数年度事業の場合のみ、実施予定日、または実施予定月を記入してください。 また、 提出資料【No. 3-27 工事に係る工程表】 もあわせて提出してください。
7	選定方法を具体的に記入してください。 (例) 設計の請負会社を先に選定する。設計と工事は分けて、3者見積もりを行う。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

下記項目に該当する場合は、工事に係る工程表を提出してください。

- ✓ **提出書類【No. 3-26 事業実施予定スケジュール及び請負会社選定方法】**にて、補助対象外の建物本体建設工事等があると記入した場合。
- ✓ 複数年度事業の場合。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

会社・団体の概要が分かる資料(パンフレット等)を提出してください。

※共同申請の場合は申請者全員分を提出してください。



直近3か年分の貸借対照表、損益計算書等の財務諸表を提出してください。
※共同申請の場合は申請者全員分を提出してください。



下記を確認の上、申請者の最新の商業登記簿謄本(履歴事項全部証明書)を提出してください。
※共同申請の場合は申請者全員分を提出してください。

- ✓ 原本であること(WEBで取得した登記簿も可とする)。
- ✓ 申請日の3ヶ月以内に発行されており、発行日が明確に確認できること。
 - ※ 個人事業主の場合は、税務代理権限証書の写し又は税理士・会計士等による青色申告内容が事実と相違無いことの証明(任意様式)、又は税務署の受取り受領印が押印された確定申告書Bと所得税青色申告決算書の写しを提出すること。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

下記を確認の上、設置場所の最新の登記簿謄本(全部事項証明書)を提出してください。

- ✓ 建物の場合は建物登記簿謄本(発行から3か月以内の原本)。
- ✓ 土地の場合は土地登記簿謄本(発行から3か月以内の原本)。



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

下記を確認の上、リース契約書(案)及びリース計算書を提出してください。

- ✓ 契約書(案)を提出してください。
- ✓ リース料から補助金相当分を減額してください。
- ✓ 申請時点でリース料が決定している場合は、リース料から補助金相当分が減額されていることを証明できるリース計算書(補助金の有無で各々、リース料の基本金額、資金コスト(調達金利根拠)、手数料、保険料、税金等を明示)を提出してください。



申請対象の再エネ設備から発生する熱もしくはバイオマス燃料の一部または全部を他社に供給する場合、供給に関する契約書(案)を提出してください。

- ✓ 契約書(案)を提出してください。
- ✓ 供給価格から補助金相当分を減額してください。
- ✓ 申請時点で供給価格が決定している場合は、供給価格から補助金相当分が減額されていることを証明できるコスト計算書等を提出してください。



提出書類【No. 3-24 事業実施に関連する事項】の「用地確保」で、設備を導入する事業者(所有者)と施設の保有者が異なる場合、下記書類等を提出してください。

- ✓ 施設利用許可証
- ✓ 賃貸借契約書



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

補助率3分の2要件で申請する場合、下記①～⑤の要件を満たす必要があります。

- ①当該事業が、地方公共団体が策定した再生可能エネルギー計画の推進事業として明確に位置づけられているか。
- ②当該事業に対して地方公共団体の財政支援があるか(補助金の交付、固定資産税の減免等)。
- ③当該事業が、地域の再生可能エネルギーの導入促進、地域経済への波及効果等が認められる事業であるか。
- ④地域の分散型エネルギーの先進事例として、他地域への普及可能性が優れた事業であるか。
- ⑤地方公共団体と補助事業者が連携した普及啓発事業を計画しているか。

補助率3分の2要件で申請する場合、下記書類等を提出してください。

- ✓ 補助率2/3要件である①～⑤についての説明書(内容を網羅し、かつ簡潔明瞭に表現すること)
- ✓ 地方公共団体が策定した再生可能エネルギー計画
- ✓ 地方公共団体から指定・認定を受けていることの証明書(当該地方公共団体の首長の押印があるもの)
- ✓ 地方公共団体からの財政支援に関する証明書(当該地方公共団体の首長の押印があるもの)



太陽熱
利用



温度差エネルギー
利用



雪氷熱
利用



地中熱
利用



バイオマス熱
利用



バイオマス
燃料製造

【No. 3-1 実施計画概要】採点審査の際に考慮する項目において「次世代エネルギーパーク計画の認定を受けている申請案件」にチェックを入れた場合は、認定書を提出してください。

【No. 3-6 熱利用単価の算定について】年間運転経費の各項目において算定の根拠となる資料を作成し、提出してください。

【No. 3-24 事業実施に関連する事項】

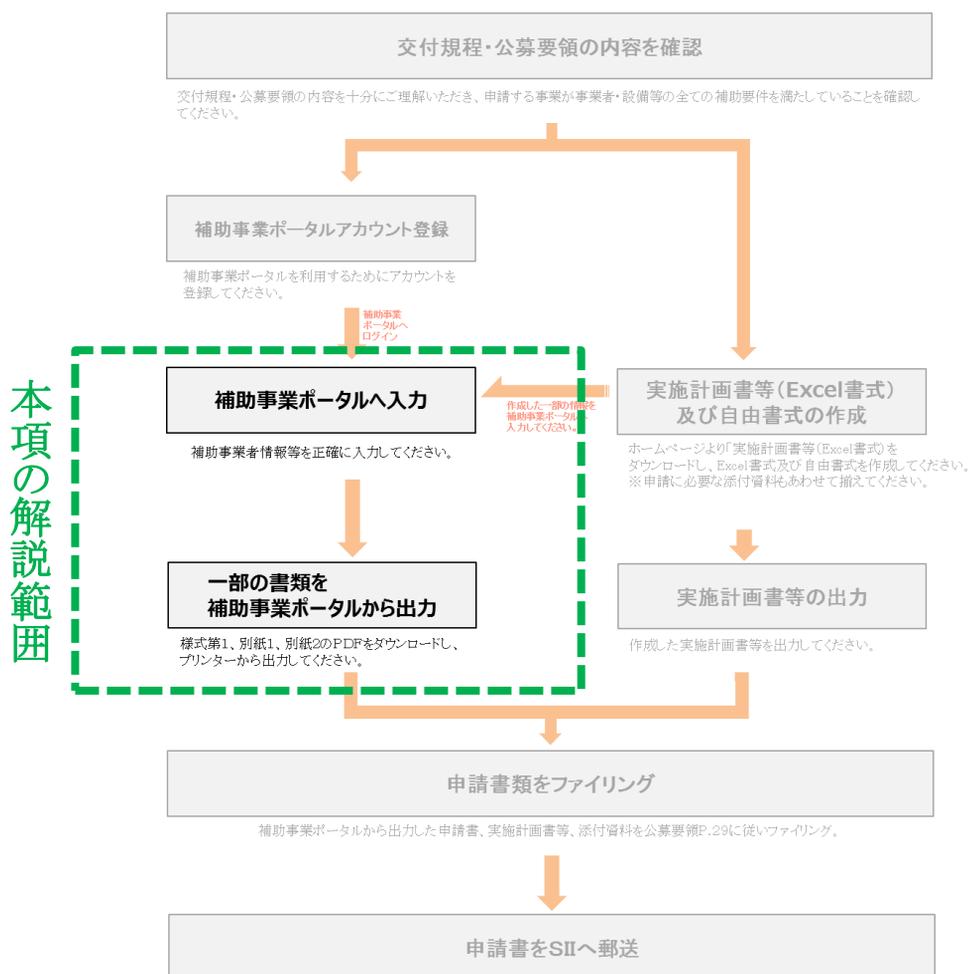
1. 許認可、権利関係等事業実施の前提となる事項及び実施上問題となる事項において以下の項目を「有」とした場合は、その内容が分かる資料を提出してください。

- ✓ 環境に関する調査等
- ✓ 地元調整
- ✓ 法規制に係る許認可

その他、必要に応じて書類を提出してください。

3. 補助事業ポータルへ入力・出力

3. 補助事業ポータルへ入力・出力



補助事業ポータル入力・出力にあたっての留意点

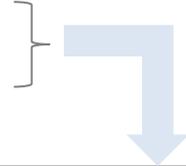
1. 交付規程、公募要領の内容を確認の上、本手引きに従って、補助事業ポータルに必要な項目を正しく入力してください。
2. 補助事業ポータルに入力する内容は、Excel書式(書式例に【**P**】がついている項目)を転記する入力箇所があります。
3. 補助事業ポータルに入力した情報は、SIIのデータベースに登録され、申請後の審査過程で活用されます。入力完了前に申請情報が正しいことを必ず確認してください。
4. 仮帳票を確認した時点で補助事業ポータルに入力した情報に誤りがあった場合は、補助事業ポータルの情報を再度編集し、修正してください。
既に申請情報登録済みとしている場合は、必ずSIIまでご連絡いただき、SIIの指示に従って修正してください。ただし、軽微な修正については、申請書をもとにSIIで修正する場合があります。
5. 本マニュアルの補助事業ポータル画面は、お使いのPC環境により実際の画面と異なる場合があります。
6. **補助事業ポータルの入力が終わっても補助事業の申請は完了していません。**
補助事業ポータルの入力完了後、様式第1、別紙1、別紙2の出力を行い、実施計画書等、添付資料等の全ての申請書類とあわせてSIIへ郵送する必要があります。

3-1. 新規申請情報の登録開始

取得した補助事業ポータルのアカウント(IDとパスワード)を入力し、補助事業ポータルにログインします。



- 1 ホーム
本事業に関するSIIからのお知らせ、注意事項、ダウンロード情報等が表示されます。
- 2 再エネ事業者支援事業 申請検索
作成して保存した申請書情報を検索し、閲覧・編集するときに使います。
- 3 再エネ事業者支援事業 申請登録
新たに補助事業申請書を作成するときに使います。



- 3 [再エネ事業者支援事業 申請登録]をクリックし、申請書登録画面を開きます。
入力項目の近くに記載されている 4 注意書きに従って、必要項目を漏れなく入力してください。

3-2. 申請情報の入力

再生可能エネルギー事業者 支援事業費補助金 申請登録

再生可能エネルギー事業者 支援事業費補助金

確認 一時保存

*は入力必須項目です。 *は一時保存時の必須項目です。

入力が完了したら **5** [確認]をクリックし、入力内容に漏れが無いか確認してください。

再生可能エネルギー事業者 支援事業費補助金 申請登録

再生可能エネルギー事業者 支援事業費補助金

注意
この内容が保存で一時保存されます。[基本情報画面]の確認ボタンより保存を行ってください。

一時保存 保存

入力が完了する前に、入力を中断する場合は、**6** [一時保存]をクリックし、**7** [保存]をクリックすれば、入力途中でも申請情報を一時保存することが可能です。

再生可能エネルギー事業者 支援事業費補助金 申請登録

再生可能エネルギー事業者 支援事業費補助金

この内容で登録しますが、よろしいですか。

戻る 保存

基本情報登録

事業スチーム種 民間事業者等

入力漏れやエラーが無い場合は、**8** [保存]をクリックし、申請情報を「仮登録」状態にしてください。

再生可能エネルギー事業者 支援事業費補助金 申請登録

再生可能エネルギー事業者 支援事業費補助金

申請書印刷

申請書番号 NE-16040800028

補助事業対象年度 28

事業区分 1

承認ステータス **仮登録**

事業スチーム種 民間事業者等

再生可能エネルギー事業者 支援事業費補助金 申請登録

再生可能エネルギー事業者 支援事業費補助金

エラー

- 基本情報(補助事業の名称)は必ず入力してください。
- 申請者情報(代表者氏名)は必ず入力してください。

戻る 確認

*は入力必須項目です。 *は一時保存時の必須項目です。

基本情報登録

事業スチーム種 民間事業者等

事業年数 4年 ※補助事業を実施する年数を選択してください。

入力漏れやエラーがある場合は、画面上部の **9** [エラー]にエラー内容が表示されますので、表示内容に従って修正を行ってください。

3. 補助事業ポータルへ入力・出力

3-3. 補助事業ポータルから出力する申請書類の確認

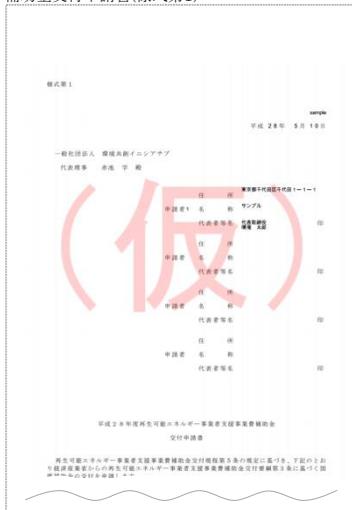


承認ステータスが「仮登録」になった時点で、以下の申請書類の**仮帳票**がPDFでダウンロードすることが可能です。

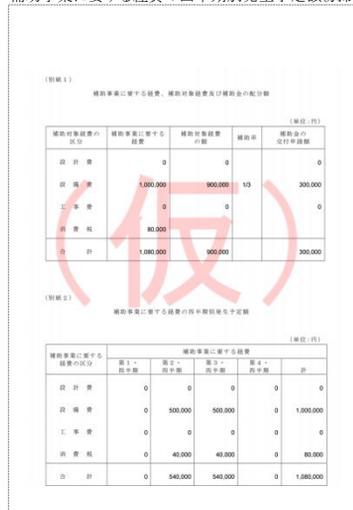
- ・ 10 補助金交付申請書(様式第1)
- ・ 11 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額(別紙1)
- ・ 11 補助事業に要する経費の四半期別発生予定額(別紙2)

承認ステータスが「仮登録」の段階では、ダウンロードしたPDFは「仮」の状態です。

補助金交付申請書(様式第1)



補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額(別紙1)
補助事業に要する経費の四半期別発生予定額(別紙2)



仮帳票をダウンロードして、申請情報が正しく反映されているか、印字内容に文字切れ等が無いかを必ず確認してください。

3-4. 申請情報を登録する



仮帳票の確認が終了し、問題が無い場合は、**12** [入力完了]をクリックしてください。

[入力完了]をクリックすると「本登録」となり、以後の情報修正ができません。内容に誤りがないかを必ず確認してください。

補助事業ポータル入力開始以降、交付申請を行う前に、申請を取り下げの場合は、**13** [取下げ]をクリックして、データを削除してください。

承認ステータスが「審査待ち」になったことを確認して、**14** [交付申請書]及び **15** [交付申請書(別紙1, 2)]をクリックして申請書類をダウンロードし、印刷してください。

※補足: 申請情報の検索方法

取得した補助事業ポータルのアカウント(IDとパスワード)を入力し、補助事業ポータルにログインします。



- 1** ホーム
本事業に関するSIIからのお知らせ、注意事項、ダウンロード情報等が表示されます。
- 2** 再エネ事業者支援事業 申請検索
作成して保存した申請書情報を検索し、閲覧・編集するときに使います。
- 3** 再エネ事業者支援事業 申請登録
新たに補助事業申請書を作成するときに使います。

※一度補助事業ポータルを閉じて、再度ログインした場合は、[再エネ事業者支援事業 申請検索]タブをクリックして、既に登録済のデータを選択し、登録画面を開きます。

- 1.** **2** [再エネ事業者支援事業 申請検索]タブを開き、**16** [検索実行]をクリックしてください。



- 2.** 表示された[検索結果]から設備を登録する事業申請者の**17**[詳細]をクリックし、申請書詳細画面を開きます。申請書詳細画面の中から作業をしたいボタンをクリックし、該当画面を開きます。



3. 補助事業ポータルへ入力・出力

3-5. 申請書類を印刷する

補助事業ポータルからダウンロードした申請書類を出力し、補助金交付申請書(様式第1)には代表者の印(印鑑登録されたもの)を必ず押捺してください。

補助金交付申請書(様式第1)

様式第1

sample
平成 28 年 5 月 10 日

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
代表理事 赤池 学 殿

住所 東京都千代田区千代田 1-1-1
申請者1 名 サンプル
代表者等名 代表取締役 榎本 文彦

住所
申請者 名 称
代表者等名 印

住所
申請者 名 称
代表者等名 印

住所
申請者 名 称
代表者等名 印

平成 28 年度再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金
交付申請書

再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金交付規程第 5 条の規定に基づき、下記のとおり経済産業省からの再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金交付要綱第 3 条に基づく国庫補助金の交付を申請します。
なお、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和 30 年法律第 179 号)、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令(昭和 30 年政令第 255 号)及び交付規程の定めるところに従うことを承諾の上申請します。

記

1. 補助事業の名称
sample

2. 補助事業の目的及び内容
sample

3. 補助事業の実施計画
実施計画書のとおり。

4. 補助金交付申請額
(1)補助事業に要する経費 1,080,000 円
(2)補助対象経費 900,000 円
(3)補助金交付申請額 300,000 円

5. 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額(別紙1)
別紙1のとおり。

6. 補助事業に要する経費の四半期別発生予定額(別紙2)
別紙2のとおり。

7. 補助事業の開始及び完了予定日
交付決定日 ~ 平成 29 年 1 月 31 日

※一般社団法人 環境共創イニシアチブの再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金は、経済産業省が定めた再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金交付要綱第 3 条に基づく国庫補助金を補助事業者に交付するものです。

(注) この申請書には、以下の書面を添付すること。
(1) 申請者の経理の状況及び補助事業に係る資金計画を記載した書面
(2) 申請者の役員等名簿(別紙3)
(3) その他 S11 が指示する書面

補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額(別紙1)
補助事業に要する経費の四半期別発生予定額(別紙2)

(別紙1)
補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額

(単位:円)

補助対象経費の区分	補助事業に要する経費	補助対象経費の額	補助率	補助金の交付申請額
設計費	0	0		0
設備費	1,000,000	900,000	1/3	300,000
工事費	0	0		0
消費税	80,000			
合計	1,080,000	900,000		300,000

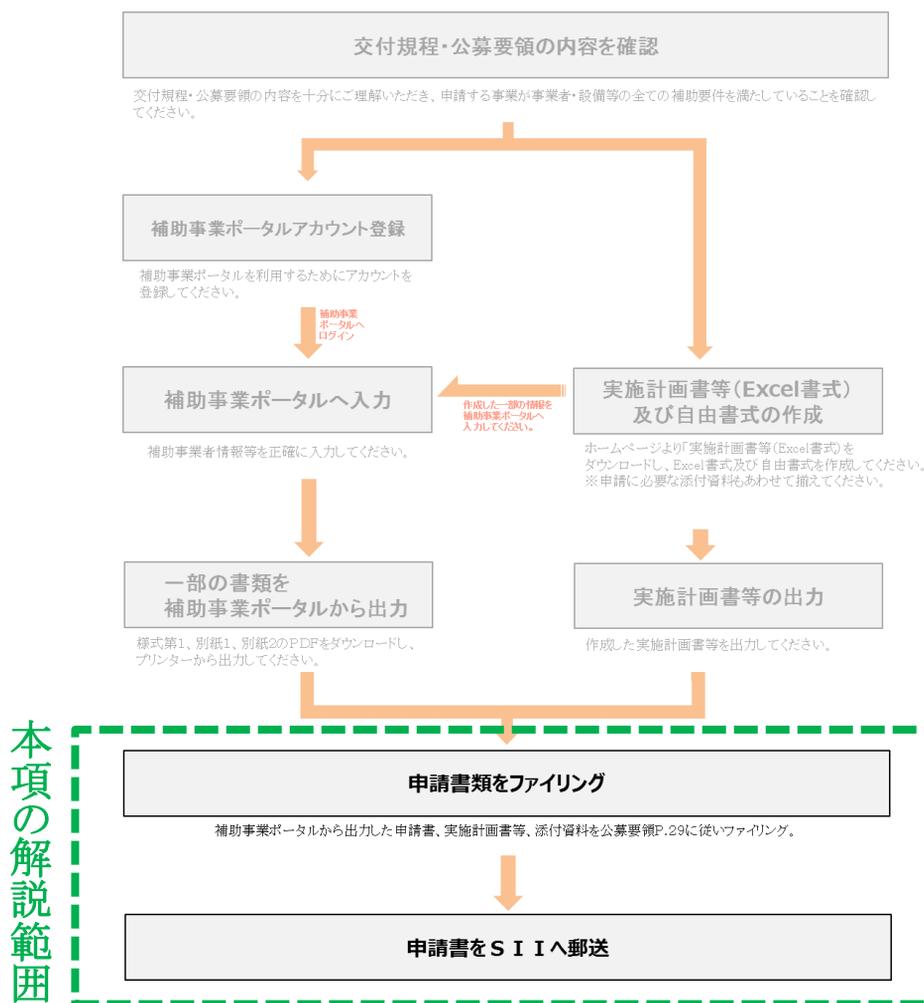
(別紙2)
補助事業に要する経費の四半期別発生予定額

(単位:円)

補助事業に要する経費の区分	補助事業に要する経費				計
	第1・四半期	第2・四半期	第3・四半期	第4・四半期	
設計費	0	0	0	0	0
設備費	0	500,000	500,000	0	1,000,000
工事費	0	0	0	0	0
消費税	0	40,000	40,000	0	80,000
合計	0	540,000	540,000	0	1,080,000

4. 申請書類をファイリング・提出

4. 申請書類をファイリング・提出



申請書類のファイリング・提出にあたっての留意点

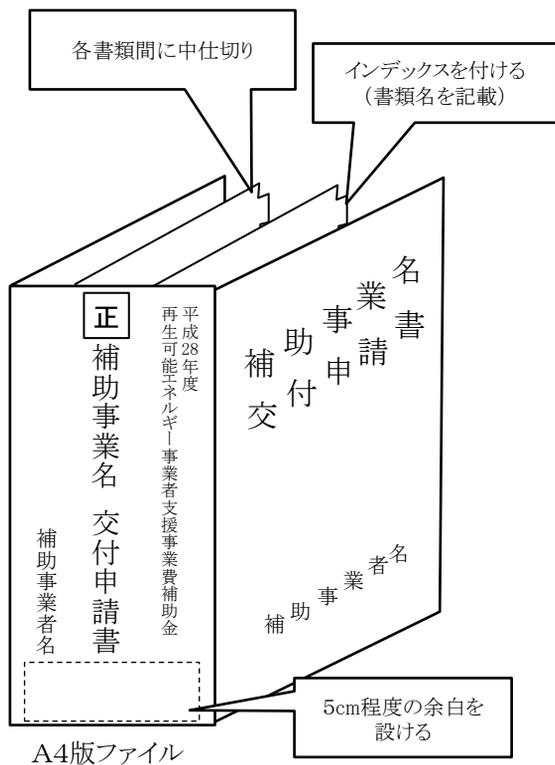
1. **補助事業ポータルの入力が終わっても補助事業の申請は完了していません。**
補助事業ポータルの入力完了後、様式第1、別紙1、別紙2の出力を行い、実施計画書等、添付資料の全ての申請書類とあわせてSIIへ郵送する必要があります。
記載漏れや書類間の内容の齟齬がないかを十分ご確認ください。
2. Excel書式「チェックリスト」を出力し、申請に必要な書類が出力されているかをチェックしてください。
3. P73に従い、必要書類をファイリングし、SIIへ郵送してください。
4. 申請様式書類(Excel等)の電子データ等を記録したCD-R等のメディアも合わせて提出してください。
5. **公募期間内に申請書類を提出し、SIIが受領した時点で申請完了となります。**

4. 申請書類をファイリング・提出

チェックリストを出力し、必要な書類にチェックを入れてください。

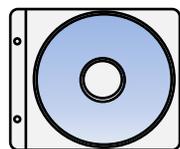
	No.	提出書類名	書式	提出	チェック	備考
交付申請書	1	チェックリスト	Excel書式	○		
	2	補助金交付申請書（様式第1）	ポータル	○		
		補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額（別紙1）	ポータル	○		
		補助事業に要する経費の四半期別発生予定額（別紙2） 役員名簿（別紙3）	ポータル Excel書式	○ ○		
実施計画書	3-1	実施計画概要	Excel書式	○		
	3-2	設備導入事業経費の配分	Excel書式	○		
	3-3	参考見積書	自由書式	○		
	3-4	補助事業に要する経費及び、その調達方法	Excel書式	○		
	3-5	金融機関から確実に融資されることが判る書類	自由書式	△		必要な場合のみ
	3-6	熱利用単価又は発電単価の算定について	Excel書式	○		
	3-7	設備及び導入効果	Excel書式	○		
	3-8	補助対象設備の機器リスト	Excel書式	○		
	3-9	主要設備のカタログ・パンフレット等	自由書式	○		
	3-10	システムフロー図	自由書式	○		
	3-11	機器配置図	自由書式	○		
	3-12	単線結線図	自由書式	△		バイオマスコージェネレーションを行う場合のみ
	3-13	再エネ設備から供給される熱量又は発電量の計算根拠	自由書式	△		バイオマス燃料製造設備以外は提出が必要
	3-14	対象施設等で必要とされる熱量又は電力の計算根拠	自由書式	△		バイオマス燃料製造設備以外は提出が必要
	3-15	太陽熱集熱器の性能を証明する資料	自由書式	△		太陽熱利用設備の場合のみ
	3-16	エネルギー賦存状況に関する根拠資料	自由書式	△		必要な場合のみ
	3-17	蓄電池の容量規模の根拠資料	自由書式	-		
	3-18	バイオマス依存率計算書	Excel書式	△		バイオマス熱利用設備、バイオマス燃料製造設備の場合のみ
	3-19	バイオマスの調達に係る資料	自由書式	△		バイオマス熱利用設備、バイオマス燃料製造設備の場合のみ
	3-20	灰の処分に係る資料	自由書式	△		バイオマス熱利用設備の場合のみ
	3-21	低位発熱量を証明する資料	自由書式	△		バイオマス熱利用設備、バイオマス燃料製造設備の場合のみ
	3-22	バイオマス燃料利用計画	自由書式	△		バイオマス燃料製造設備の場合のみ
	3-23	バイオマス燃料製造計画	自由書式	△		バイオマス燃料製造設備の場合のみ
	3-24	事業実施に関連する事項	Excel書式	○		
	3-25	事業実施体制	Excel書式	○		
	3-26	事業実施予定スケジュール及び請負会社選定方法	Excel書式	○		
	3-27	工事に係る工程表	自由書式	△		必要な場合のみ
添付資料	4	会社・団体概要（パンフレット等）	添付資料1	○		
	5	財務諸表（貸借対照表及び損益計算書）直近3期分	添付資料2	○		
	6	登記簿（履歴事項全部証明書の原本）	添付資料3	○		
	7	設置場所（建物または土地）の登記簿謄本（全部事項証明書）	添付資料4	△		必要な場合のみ
	8	リース契約書及びリース計算書	添付資料5	△		必要な場合のみ
	9	再エネ設備の保有者としての熱利用者との契約書	添付資料6	△		必要な場合のみ
	10	利用許可書、賃貸借契約書等	添付資料7	△		必要な場合のみ
	11	3分の2要件に係る書類	添付資料8	△		補助率を2/3で申請する場合のみ ①2/3要件についての説明書 ②地方公共団体が策定した再生可能エネルギー計画 ③地方公共団体から指定・認定を受けていることの証明書 （当該地方公共団体の首長の押印があること） ④地方公共団体からの財政支援に関する証明書 （当該地方公共団体の首長の押印があること）
	12	その他	添付資料9	△		必要な場合のみ

4. 申請書類をファイリング・提出

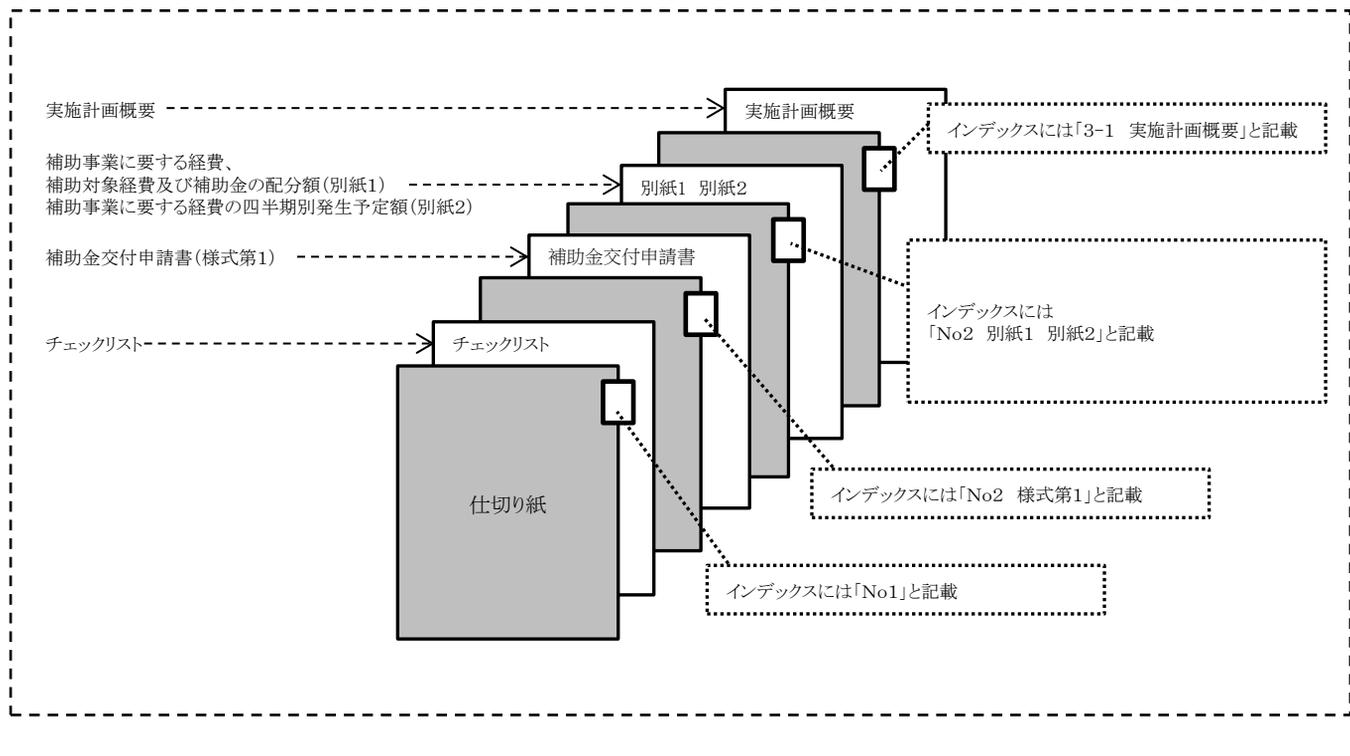


【ファイル作成時の注意事項】

- ・該当書類はA4ファイル(2穴、ハードタイプ)綴じとし、表紙及び背表紙に事業名及び事業者名を記載すること。
- ・ファイルは、中身の書類に応じた厚さであること。
- ・全ての書類は穴を開け、直接ファイリングすること。(クリアフォルダには入れない。)書類の左に十分な余白をとり、記載部分に穴がかからないようにすること。
- ・袋とじは不可。
- ・別添資料以外の書類はホッチキス止め不可。
- ・各書類の最初には、公募要領P.30「4-3 提出書類一覧」に示す提出書類名称を記載したインデックス付の中仕切りを挿入すること。(書類自体にはインデックスをつけない。)
- ・申請様式書類(Excel等)の電子データ等を記録したCD-R等のメディアを提出すること。具体的には、左の図を参照のこと。
※CDは左のような2穴パンチ穴タイプのメディアファイルに格納し、ファイルに綴じ込むこと。
- ・正本1冊及び副本1冊を作成し、正本をSIIへ提出すること。



メディアファイルのイメージ



申請書類の送付先

〒104-0061 東京都中央区銀座2-16-7 恒産第3ビル5階
一般社団法人 環境共創イニシアチブ 審査第一グループ
「再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金」 交付申請書在中

郵送にあたっての注意事項

- ・封筒表面に赤字で『交付申請書在中』と必ずご記入ください。
また、必ず差出人の住所・氏名をご記入ください。
- ・申請書は郵送物の到着確認ができる郵送方法(簡易書留・レターパック等)にて送付してください。到着確認ができない郵送方法(普通郵便・速達等)は利用しないでください。
- ・SIIへの直接持ち込み、FAXまたはメールでの送付等は受け取りができません。
- ・郵送料は申請者負担となります。料金不足により不着にならないように郵便窓口からの郵送をお勧めします。

平成28年5月

お問い合わせ先

**一般社団法人 環境共創イニシアチブ 審査第一グループ
再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金 担当**

■補助金申請に関するお問い合わせ

電話受付時間：平日の10：00～12：00、13:00～17:00 ※通話料がかかりますので、ご注意ください。

0 3 - 5 5 6 5 - 3 8 5 0

■ホームページ

http://sii.or.jp/re_energy28/